

明日の日本を支える子どもたちのために

教員の民間企業 研修レポート

2024



一般財団法人

経済広報センター

はじめに

経済広報センターは、「社会と企業とのコミュニケーション」をキーワードに、1978年に設立され、以来46年にわたり、ビジネス界の考え方や企業活動の実態などについて国内外に広く情報発信するとともに、社会の声を企業にフィードバックする活動に努めてまいりました。

中でも、将来の日本を担う子どもたちの育成を図るため、「教育界とビジネス界とのコミュニケーションの促進」に力を入れており、その取り組みの一環として、この「教員の民間企業研修」を実施しております。

この研修では、学校の教員に様々な民間企業で研修を受けていただき、事業活動に対する考え方や実務内容、人材育成やSDGsへの取り組みなど果たすべき企業の社会的責任について理解を深めていただきます。さらに、企業での体験を、授業などを通して子どもたちに伝えていただくとともに、今後の学校運営などにも活かしていただいております。

本研修は、1983年に、参加教員5名、受け入れ企業1社でスタートし、回を重ねるごとに、参加教員数、受け入れ企業数ともに年々増加してまいりました。42年目[※]を迎えた2024年は1,478名の教員が、初参加の5社を含む85の企業・団体の研修に参加し、実践的な研修プログラムを通じて、相互理解を深めました。なお、累計では、26,959名の教員が、292社で研修を体験されたこととなります。

少子高齢化社会を迎えているわが国が、社会の活力を今後とも維持・発展させていくためには、その礎となる教育システムの充実が欠かせません。これからの日本を支える人材を育成するためにも、企業の取り組みや経済活動の実際の姿を教育界に伝える重要性がますます高まっているといえます。

経済広報センターは、これからも教育界とビジネス界の懸け橋として、教育界とのコミュニケーションを促進してまいります。今回の研修にご協力いただきました企業関係者や学校関係者、そして参加された教員の皆さまに感謝いたしますとともに、当センターの活動に引き続きさらなるご協力、ご指導をいただきますようお願い申し上げます。

※2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、開催中止となりました。

2025年1月
一般財団法人 経済広報センター
専務理事・事務局長

渡辺 良

CONTENTS

はじめに	1
2024年度 教員の民間企業研修の概要	4
2024年度 教員の民間企業研修 1 年の流れ	6
教員の民間企業研修Q&A	8
企業別研修レポート	11
研修風景	55
参加教員の声	58
2024年度 協力企業一覧・参加教育委員会一覧	60

企業別研修レポート CONTENTS

朝日生命保険相互会社	12	大日本印刷株式会社	33
味の素株式会社		太平洋セメント株式会社	
アセットマネジメントOne株式会社	13	株式会社大和証券グループ本社	34
株式会社伊勢半		大和ハウス工業株式会社	
株式会社伊予銀行	14	株式会社竹中工務店	35
株式会社INPEX		株式会社千葉銀行	
SMBCコンシューマーファイナンス株式会社	15	一般社団法人電子情報技術産業協会	36
SMBC日興証券株式会社		一般財団法人電力中央研究所	
SBI損害保険株式会社	16	東亜建設工業株式会社	37
ENEOS株式会社		東京海上日動火災保険株式会社	
一般社団法人大阪銀行協会	17	東京ガス株式会社	38
株式会社大林組		株式会社東京証券取引所	
オムロン株式会社	18	東邦ガス株式会社	39
オリックス株式会社		東洋製罐グループホールディングス株式会社	
花王株式会社	19	東レ株式会社	40
鹿島建設株式会社		戸田建設株式会社	
カナデビア株式会社		中日本高速道路株式会社	41
(10月1日付で日立造船株式会社より社名変更)	20	西日本旅客鉄道株式会社	
カルビー株式会社		株式会社日清製粉グループ本社	42
川崎重工業株式会社	21	ニッセイアセットマネジメント株式会社	
関西電力株式会社		NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社	43
キッコーマン株式会社	22	日本航空株式会社	
キャノン株式会社		日本製鉄株式会社	44
株式会社きんでん	23	一般社団法人日本損害保険協会	
京葉ガス株式会社		野村ホールディングス株式会社	45
株式会社神戸製鋼所	24	富士電機株式会社	
コマツ		株式会社北國銀行	46
五洋建設株式会社	25	株式会社マキタ	
JFEスチール株式会社		丸紅株式会社	47
JCOM株式会社	26	みずほ証券株式会社	
株式会社JERA		三井化学株式会社	48
静岡ガス株式会社	27	三井物産株式会社	
清水建設株式会社		三井不動産株式会社	49
一般社団法人信託協会	28	三菱自動車工業株式会社	
住友重機械工業株式会社		三菱マテリアル株式会社	50
一般社団法人生命保険協会	29	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	
株式会社セブン銀行		三菱UFJニコス株式会社	51
株式会社セレスポ	30	メタウォーター株式会社	
一般社団法人全国農業協同組合中央会		森永乳業株式会社	52
双日株式会社	31	雪印メグミルク株式会社	
SOMPOホールディングス株式会社		株式会社りそなホールディングス	53
第一生命保険株式会社	32	YKK AP株式会社	
大成建設株式会社		一般財団法人経済広報センター	54

2024年度 教員の民間企業研修の概要

教員の民間企業研修とは？

小・中・高等学校などの教員が学校の夏休み期間中に、民間企業で様々な研修を受けるプログラムです。

全国各地の民間企業や教育委員会などの協力のもと、一般財団法人経済広報センターが1983年から実施しており、今年で42^{*}年目を迎えます。

※2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、開催中止となりました。

研修の目的

- ① 小・中・高等学校などの教員に、企業の事業活動に対する考え方や実務内容、人材育成やSDGsへの取り組みなどについて理解を深めていただく。
- ② 企業研修での体験を子どもたちへ伝えていただくとともに、今後の学校運営などにも活かしていただく。

2024年度の研修概要

【研修参加者】 小・中・高等学校の教員・管理職（教頭）など

【研修時期】 7月24日～8月23日（学校の夏休み期間中）

【研修期間】 1～3日間

【受け入れ企業数】 85社 [対前年度比 4社増]

【参加教員数】 1,478名 [対前年度比 127名増]

【研修の内容】 体験型のプログラムや講義プログラムなどが多数用意されており、受け入れ企業ごとにプログラムは異なります。

※詳しくは「企業別研修レポート」のページをご覧ください。

2024年度の研修の特徴

① 42年間で累計26,000名を超える教員が参加

1983年に開始以来、初任者や10年経験者、管理職といった研修対象の教員数が増加し、2024年度は全国12都道府県の教員1,478名が、85の企業・団体の研修に参加しました。

② 多種多様な研修プログラム

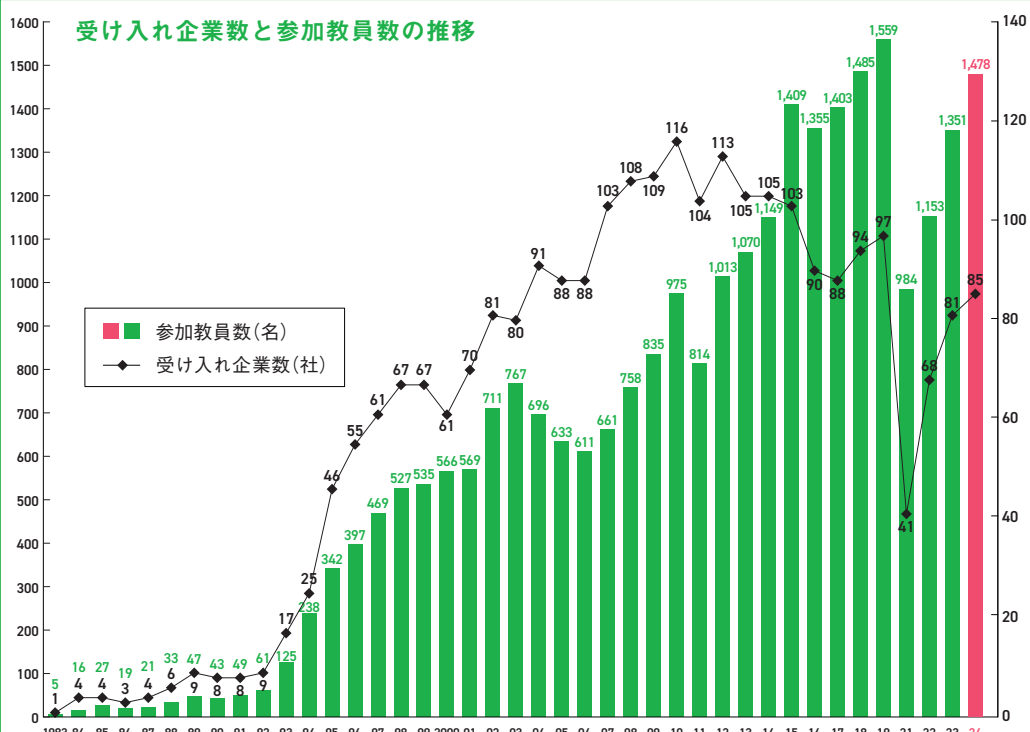
企業理念や人材育成などの講義に加え、工場・施設見学、グループワーク、社員との意見交換など多岐にわたるプログラムが取り入れられました。

③ 研修での体験を教育現場で活用

今年度も参加教員に、研修で学んだことを教育現場で活用していただきました。

データで見る教員の民間企業研修(1983-2024)

受け入れ企業数と参加教員数の推移



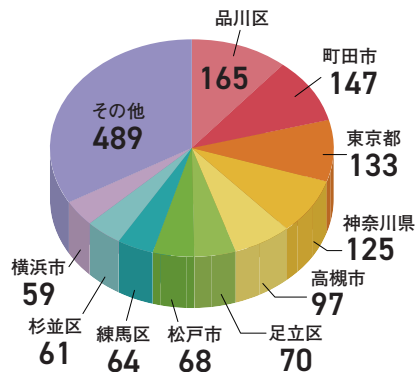
※2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、開催を中止とした。

※2021年度は、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が発令されたことにより、オンライン形式とした。

2024年度 通算10年以上研修受け入れ企業(56社)

東京ガス	33年	信託協会	17年
オムロン	30年	三井化学	17年
五洋建設	30年	大林組	16年
関西電力	29年	JFEスチール	16年
東レ	29年	三菱自動車工業	16年
西日本旅客鉄道	29年	双日	15年
ENEOS	27年	中日本高速道路	15年
日本製鉄	27年	ニッセイアセットマネジメント	15年
丸紅	26年	富士電機	15年
きんでん	25年	味の素	14年
大日本印刷	25年	キヤノン	14年
日本航空	25年	生命保険協会	14年
三菱マテリアル	25年	東京海上日動火災保険	14年
SMBC日興証券	24年	伊予銀行	13年
太平洋セメント	24年	鹿島建設	13年
東邦ガス	24年	神戸製鋼所	13年
野村ホールディングス	24年	大和ハウス工業	13年
大和証券グループ本社	23年	コマツ	12年
NIPPON EXPRESSホールディングス	23年	清水建設	12年
キッコーマン	22年	第一生命保険	12年
千葉銀行	21年	日本損害保険協会	12年
電力中央研究所	21年	三井不動産	12年
東京証券取引所	21年	朝日生命保険	11年
三菱UFJニコス	21年	竹中工務店	11年
リソナホールディングス	19年	みずほ証券	11年
京葉ガス	18年	大阪銀行協会	10年
SOMPOホールディングス	18年	オリックス	10年
三井物産	18年	戸田建設	10年

教育委員会別 参加教員数内訳



研修の実施地域	教育委員会	実施企業
北海道	1団体	1社
東北	—	—
関東	25団体	67社
中部	4団体	7社
近畿	3団体	11社
中国・四国	1団体	1社
九州・沖縄	3団体	1社
合計	37団体	88社

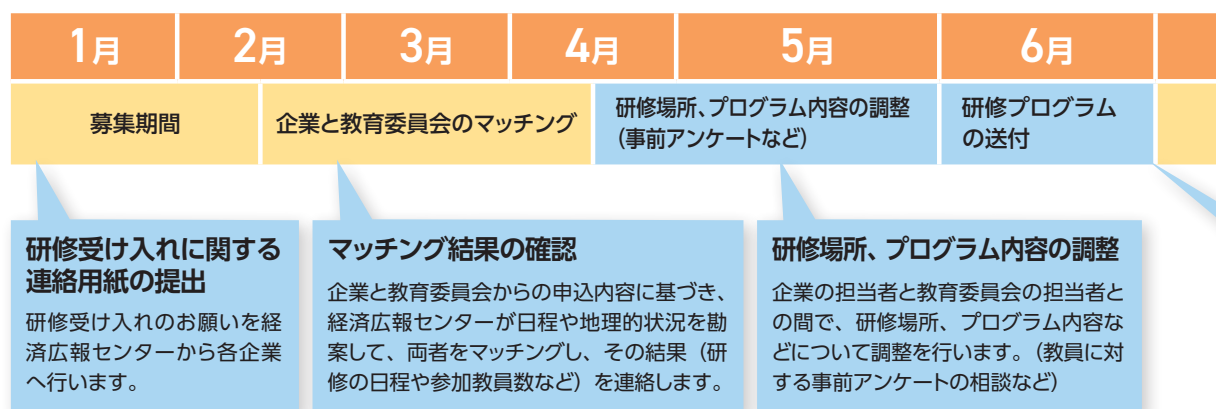
※実施企業は延べ数

2024年度 教員の民間企業研修1年の流れ

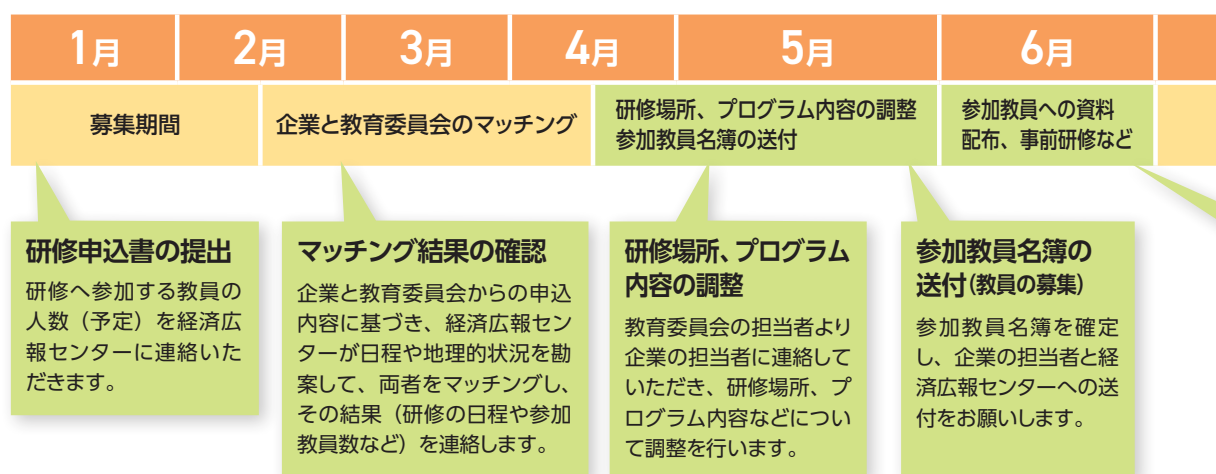
このプロジェクトは、企業、教育委員会（私学団体）、学校、そして参加いただく教員の皆さまの協力によって運営されています。

■ 企業 ■ 教育委員会 ■ 教員 ■ 経済広報センター

企業の流れ



教育委員会の流れ



7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
	研修期間 7/24～8/23	レポート作成				レポート完成

研修プログラムの送付

教育委員会と経済広報センターへの送付をお願いします。

アンケート、写真(※任意)の提出

研修内容についてのアンケートおよび研修中に撮影した写真(※任意)を、経済広報センターまで送付いただきます。

レポート原稿案の確認

アンケートを基に、経済広報センターで作成したレポート原稿案を送付します。内容の確認をお願いします。

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
	研修期間 7/24～8/23	レポート作成				レポート完成

参加者への意識付け

研修開始前、事前研修などで、プログラムや本レポートなどを用い、各教育委員会から教員への研修参加に対する意識付けをお願いします。(心構えや、学びたいことを事前に考える)

振り返り課題の提出

研修の内容についてのアンケート(振り返り課題)の提出をお願いします。

活用事例(※任意)の提出

授業などで活用した事例の提出をお願いします。

研修終了後、参加教員に、体験を子どもたちに伝え、学校現場に活かしていただくよう、お声掛けをお願いします。

皆さまの疑問にお答えします。

教員の民間企業研修

Q&A

研修全体

Q1 経済広報センターの役割を教えてください。

A1 経済広報センターは、日本経済団体連合会（経団連）の関連組織で、経済界の考え方や日本の企業・業界が社会に貢献している姿を、教育界や生活者などにお伝えする広報活動を行っています。「教員の民間企業研修」は教育界向けに行っている事業のひとつであり、経済広報センターは、企業と教育委員会の間で、研修日程や人数の調整（マッチング）、取りまとめ、報告レポートの作成を行っています。

Q2 教員の参加企業はどのように決まるのですか。

A2 受け入れ企業と参加教育委員会を募集し、双方の希望日程・地理的条件などを勘案して、経済広報センターにてマッチングを行います。個別の教員の派遣先は、教育委員会が調整・決定します。

企業の皆さまへ

Q3 教員からの要望の多いプログラムを教えてください。

A3 一般的にご要望が多いのは、人材育成やCSR・SDGs、CSや環境への取り組み、お客さま対応、リスクマネジメントなどの取り組みです。また、工場などの現場見学、営業活動や作業の体験、社員との意見交換などもご要望の多いプログラムです。出前授業など子ども向けのプログラムの紹介や、すぐに授業に応用できそうな研修内容は、より反響が大きいプログラムのひとつです。

Q4 事前に、研修内容に関する教員のニーズや、実施に当たっての必要事項を確認したいのですが。

A4 マッチング後、教育委員会を通じて、教員に対する事前アンケートを実施していただけます。個人情報に関わる質問についてはお受けできない場合がございますので、アンケートの内容は事前に教育委員会と調整していただきますようお願いいたします。

Q5 事前に、研修内容について参加教員と直接打ち合わせをすることはできますか。

A5 参加教員が決まるのは、例年5月末頃となり、教育委員会と学校を通してのご連絡となるため、スケジュール上難しいといえます。研修内容は、教育委員会と調整の上、検討いただきますようお願いいたします。

Q6 参加教員に連絡したい場合はどうすればよいですか。

A6 個人情報保護の観点から、教員への連絡は、教育委員会を通じてお願いします。

Q7 一度提出した研修プログラム案について一部変更したい場合、どのようにすればよいですか。

A7 例年6月末頃までにご提出いただく研修プログラム案について変更が生じた場合、変更後のプログラム案を教育委員会と経済広報センターに速やかにご提出ください。また、参加教員には教育委員会と学校を通してのご連絡となることから、プログラム案の変更に当たっては研修実施までに時間の余裕をもって行っていただきますようお願いいたします。

Q8 教育委員会や、教員の年次、担当教科などを指定することはできますか。

A8 企業と教育委員会のマッチングは、できる限りご要望に沿えるよう調整いたしますが、それぞれの実施・参加可能な日程、場所など物理的な条件を踏まえて決めるため、必ずしもご要望にお応えすることはできません。

Q9 研修をその後の企業活動に活用している事例があれば教えてください。

A9 参加教員とのつながりを大切にし、出前授業への展開や企業情報の提供、教育現場についての情報交換など、相互理解促進の機会に活用している企業もあると聞いています。

Q10 研修中、保険に加入いただきたい場合はどうすればよいですか。

A10 必要に応じて、各教育委員会にご相談・ご確認をお願いします。

教育委員会の皆さまへ

Q11 研修プログラム（人材育成、お客さま対応、危機管理など）について企業に希望することはできますか。

A11 マッチング後、受け入れ企業の担当者との間で、プログラム内容や研修場所などについて調整していただきます。その際に希望するプログラムや課題意識をお伝えください。受け入れ企業にはそれぞれの事業特性があるため、全てのご希望に沿うことはできないかもしれませんが、教育委員会と受け入れ企業が共通の目的意識をもって研修を実施することで、研修効果は高まります。

Q12 人事異動などで、参加教員数が増えたり減りました。どうすればよいですか。

A12 変更を把握された時点で、速やかに経済広報センターにご連絡ください。受け入れ企業の準備に影響がありますので、企業へ参加教員名簿を送付した後については、企業のご担当者へも必ずご連絡ください。

Q13 教育委員会の職員が傍聴したい場合はどうすればよいですか。

A13 企業のご担当者にご確認ください。なお、入館手続きやセキュリティの問題があるため、必ず事前にご連絡をお願いします。

Q14 より有意義な研修とするために、研修前後でどのような取り組みをしたらよいですか。

A14 ある教育委員会の事例、および期待する姿についてご紹介します。

研修前（6、7月頃）

参加教員を集めて事前研修を行い、研修の意義や目的を明確にするとともに、疑問点などを解消することで、参加教員の目的意識や意欲を向上させる工夫をします。

研修後

- ・実践発表の場で、自分が研修を受けた企業以外の研修内容を学ぶ機会をつくります。
- ・グループ討議によってさらに発展させ、学校現場でどのように活用できるか、具体的に検討する機会を設けます。
- ・さらに、研修後の活用状況を振り返り、体験の定着を図るとともに、来年度以降の活用方法を再検討します。

Q15 個人での参加申し込みは可能ですか。

A15 原則、教育委員会を通じての申し込みとなります。個人での参加申し込みは受け付けておりません。

企業別研修レポート

朝日生命保険相互会社

受け入れ実績 11年目 実施日 8/21(水) 参加教員数 27名（東京都杉並区教育委員会、東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 人財活躍推進戦略
- 3 ダイバーシティ推進の取り組み
- 4 グループディスカッション
- 5 役員との意見交換
- 6 エンゲージメント向上の取り組み
- 7 DX（デジタルトランスフォーメーション）戦略の取り組み
- 8 サステナビリティ経営
- 9 商品開発
- 10 営業職員チャネルの紹介
- 11 社員との意見交換

クローズアップ

エンゲージメント向上の取り組み

- 人財活躍推進戦略：キャリア自律に向けた取り組み
- エンゲージメント向上・人的資本経営
- 若手職員との意見交換

当社で取り組んでいる、自分自身のありたい姿や働き方を明確にし、その実現に向けて主体的に能力開発や業務遂行に取り組むキャリア自律や、エンゲージメント向上について知っていただき、社員との意見交換も交えながら、日々業務で忙しい教員の方々のエンゲージメント向上につなげていただくことを目的としました。

味の素株式会社

受け入れ実績 14年目 実施日 7/25(木) 参加教員数 37名（東京都足立区教育委員会、東京都大田区教育委員会、東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 小学5年生向け社会科見学体験
- 3 「味の素グループうま味体験館」見学
- 4 小学5年生向け出前授業体験
- 5 意見交換

クローズアップ

学校への食育プログラムに関する、教員と社員との意見交換

- 食育活動体験（社会科見学・出前授業）の振り返り
- 参加教員間で感想や提案を議論
- 社員との意見交換

当社の学校向けの食育活動（社会科見学・出前授業）を実際に体験し、感想をチームごとに振り返り、授業への活用を想定した場合の機会・課題・要望などを自由に発言いただきました。

アセットマネジメントOne株式会社

受け入れ実績 1年目 実施日 ①7/30(火)～7/31(水)、②8/6(火)～8/7(水) 参加教員数 24名 (①東京都文京区教育委員会、②東京都品川区教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 未来をはぐくむ研究所の取り組み
- 2 金融経済教育の重要性
- 3 金融商品の基礎知識
- 4 ブロック玩具を用いたワークショップ

2日目

- 1 金融リテラシーとファイナンシャル・ウェルビーイング
- 2 子どもたちに知ってほしい金融リテラシー
- 3 金融経済教育活動
 - 「キッズニア オンラインカレッジ」ファンドマネジャーコース紹介
- 4 グループワーク
 - 親子向け金融経済教育セミナー
- 5 振り返り

クローズアップ

ブロック玩具を使った「投資でつくる理想の遊び場」ワークショップ

- ブロック玩具を使って「理想の遊び場」に必要なものを表現
- そのうちどれを実現させたいかを「投資家」目線で検討し、実際に投資を実施
- ワークの前後で「ブロック玩具で表現した投資のイメージ」が、どう変わったかを比較

「投資」には「資産形成の手段」という面もあれば、企業を「応援」という面もあります。ブロック玩具で「理想の遊び場」を想像して作り、「投資」を疑似体験することで、「投資」によって社会をよくすることができることを実感していただきました。

株式会社伊勢半

受け入れ実績 2年目 実施日 8/6(火) 参加教員数 15名 (東京都品川区教育委員会)

主なプログラム

- 1 伊勢半グループの概要
- 2 個人ワーク・グループワーク
- 3 企業資料館と「紅ミュージアム」の活動
- 4 教育普及活動
 - 出前授業デモンストレーション
 - 紅点し・御守り作り・紅染め
- 5 「紅ミュージアム」見学
- 6 意見交換

クローズアップ

「紅ミュージアム」出前授業デモンストレーション

- 紅に関するスライドレクチャー
- 紅を使った体験（紅点し・御守り作り・紅染め）
- 「紅ミュージアム」見学

普段、学校へ出向いて行っている出前授業のデモンストレーションを体験してもらうことで、企業資料館の活動と教育現場との関わりについて知ってもらうと同時に、紅と日本の化粧文化に関する理解を深めていただきました。

株式会社伊予銀行

受け入れ実績 13年目 実施日 8/20(火)～8/21(水)、8/23(金) 参加教員数 42名（愛媛県教育委員会）

主なプログラム

- 1 企業理念、銀行業務
- 2 施設見学
- 3 研修体験、金融教育
- 4 人事制度
- 5 意見交換

クローズアップ

企業概要と経営計画、銀行業務、SDGsへの取り組み

- 企業理念
- 事業トピックス
- SDGsへの取り組み

企業理念に基づく当行の業務と地域経済への関わりをお伝えします。「新たな価値を創造・提供し続ける企業グループ」を目指すための、デジタルの活用やESG（環境・社会・ガバナンス）・SDGsへの取り組みも紹介しました。

株式会社 I N P E X

受け入れ実績 5年目 実施日 8/21(水)～8/22(木) 参加教員数 14名（東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 会社概要、エネルギー業界を取り巻く現状
 - 2 中堅社員との意見交換
 - 3 海外駐在経験者との意見交換
 - 4 技術研究所の活動・見学
- 2 日目
 - 1 研修制度、人材育成、評価制度、ダイバーシティ
 - 2 社内見学
 - 3 AIの取り組み
 - 4 ワークショップ
 - チャレンジ制度紹介
 - 5 サステナビリティ経営
 - 6 コンプライアンスの取り組み
 - 7 振り返り

クローズアップ

技術研究所見学

- 技術研究所の取り組み
- 技術研究所内見学
- 研究員との意見交換

技術研究所でエネルギー開発に必要な最先端の技術について触れていただきました。普段なかなか見ることのできない研究開発の現場で、日本のエネルギーを支える技術を体感していただければと思います。

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

受け入れ実績 2年目 実施日 8/5(月) 参加教員数 38名(横浜市教育委員会、東京都品川区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 SDGsの取り組み
- 3 働き方改革の取り組み
- 4 グループワーク
- 5 ワークショップ
- 6 金融教育
 - 若年層に多い金融トラブル
- 7 金融リテラシー検定

クローズアップ

金融教育

- 成年年齢引き下げによる契約の責任
- 若年層に多い金融トラブル
- SNS関連の金融トラブル

成年年齢が18歳に引き下げられ、金融に関する様々な契約を自ら行えるようになりました。また、学習指導要領も改訂され金融教育の重要性はますます高まっています。今回は金融機関の目線で伝えておきたい金融トラブルについて学んでいただきました。

SMBC日興証券株式会社

受け入れ実績 24年目 実施日 8/9(金) 参加教員数 19名(横浜市教育委員会、東京都品川区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティ推進活動の取り組み
- 3 DE&I(ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン)の取り組み
- 4 人材育成の取り組み
- 5 金融経済教育①
 - 資産形成プログラム
- 6 金融経済教育②
 - 金融商品の基礎
- 7 非対面チャネルでの取り組み
- 8 ワークショップ①
 - 小学生向け金融経済教育活動の体験
- 9 ワークショップ②
 - 先生の夏休みの自由研究
- 10 発表・意見交換

クローズアップ

ワークショップ「先生の夏休みの自由研究」

- 講義の振り返り
- グループで意見交換の後、実際の教育現場を意識した金融教育プログラムを作成
- グループごとに発表

研修で理解を深めていただいた知識のアウトプットと同世代の教員同士の意見交換を通じて、実際の教育現場で金融経済教育を取り入れていただく際の参考にさせていただきたいとの思いから当社のオリジナルプログラムとして実施しました。

SBI 損害保険株式会社

受け入れ実績 2年目 実施日 8/7(水) 参加教員数 10名(東京都品川区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 リスク洗い出しワークショップ
- 3 保険と保険会社
- 4 保険アイデアワークショップ
- 5 サステナビリティへの取り組み
- 6 コールセンター視察
- 7 社員との意見交換

クローズアップ

保険アイデアワークショップ

- 保険の機能、保険会社や様々な保険についての紹介
- 日常生活や学校で欲しい保険のアイデア出しワークショップ
- 各チームのアイデア共有と講評

日常生活や学校で欲しい保険のアイデアを出していただくことを通じて、保険の価値や可能性について理解を深めていただきました。保険を身近なものと感じていただき、これから先の生活の備えの一手段として子どもたちへ伝えていただければと思います。

ENEOS株式会社

受け入れ実績 27年目 実施日 8/6(火) 参加教員数 10名(横浜市教育委員会)

主なプログラム

- 1 根岸製油所見学
- 2 会社概要
- 3 人材関連制度
- 4 本社見学
- 5 ダイバーシティの取り組み
- 6 グループワーク

クローズアップ

ダイバーシティの取り組み

- ダイバーシティ推進に関する講義
- グループワーク

男女共同参画局が発表しているジェンダーギャップ指数では、各国の中で教育では高い水準ですが、政治・経済参画においては低い水準である傾向があります。そのため、学生が社会に出た際に大きな壁があるという仮説を立て、教育現場から見たダイバーシティに関する必要な取り組みや課題について議論、発表を行いました。

一般社団法人大阪銀行協会

受け入れ実績 10年目 実施日 7/31(水)～8/1(木)

参加教員数 10名(大阪府高槻市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 金融機関の種類・機能と役割
- 2 銀行支店長の仕事
- 3 日本銀行大阪支店見学
- 4 生活設計・マネープランゲーム体験

2日目

- 1 大阪取引所見学
- 2 現場における問題解決の方法
- 3 意見交換・振り返り

クローズアップ

金融教育や人材育成に関する講義

- 金融機関の種類・機能と役割
- 銀行支店長の仕事
- 現場における問題解決の方法

銀行をはじめとする金融機関が社会において果たす役割を理解するとともに、現場の長である支店長のリーダーシップの発揮方法や、日々発生する問題に対する解決のアプローチ法を習得することを通じて、今後の教育活動の参考としていただければと思います。

株式会社大林組

受け入れ実績 16年目 実施日 8/1(木)～8/2(金)
教育委員会)

参加教員数 8名(東京都江戸川区教育委員会、東京都三鷹市)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 技術研究所見学
- 3 人材育成の取り組み
- 4 ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み
- 5 技研研究員との意見交換

2日目

- 1 「Port Plus」見学
 - 伝統建築ヘリテージの取り組み
- 2 建設現場見学
- 3 意見交換

クローズアップ

建設現場見学と若手現場所員との意見交換

- 現場のコミュニケーション促進施策の説明
- 若手現場所員の経歴、業務内容の紹介
- 若手現場所員との意見交換

現場でのコミュニケーション促進施策を紹介し、学校現場での人材育成や組織マネジメントなどに役に立てていただく。また、同世代の仕事に対する考え方や悩みを共有することによって、何かしらの気付きを得ていただく機会になればと思います。

オムロン株式会社

受け入れ実績 30年目 実施日 7/31(水) 参加教員数 11名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

- 1 「コミュニケーションプラザ」見学
- 2 会社概要
- 3 企業理念実践の取り組み
- 4 ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み
- 5 オムロン京都太陽見学

クローズアップ

企業理念実践の体感

- 「コミュニケーションプラザ」見学
- オムロン京都太陽見学
- 現場社員との意見交換

「企業は社会の公器」とあるという企業理念に基づき、事業を通じたより良い社会づくりにチャレンジしてきた当社の歴史、価値創出の取り組みを紹介します。また、障がいのある従業員の「自律」と「自立」を支援し、障がい者と健常者が分け隔てなく働くオムロン京都太陽の見学を通じて、なぜ「ダイバーシティ&インクルージョン」に取り組む必要があるのか、また全ての人が活躍できる社会とはどのような社会なのかについて考えを深めていただきます。

オリックス株式会社

受け入れ実績 10年目 実施日 8/22(木) 参加教員数 18名（東京都足立区教育委員会、東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

- 1 グループ概要
- 2 「ORIX Group Purpose & Culture」
- 3 オリックスが求める人材像・キャリア支援
- 4 水族館事業の紹介・見学

クローズアップ

水族館事業の紹介

- 水族館事業の沿革から、現在に至るまでの成長の過程を紹介
- 実際に施設を見学し、バックヤードなど通常一般の来場者が見られない部分も紹介
- 社会課題の解決に貢献する活動「AQTION！（アクション）」の紹介

水族館事業の成長過程を通して、当社が大切にしている挑戦を面白がるマインドを知ってもらい、教員の方々の新たな挑戦の後押しとなれと思います。また、事業を通して社会課題の解決に貢献する活動「AQTION！」を知り、授業づくりの参考としていただければと思います。

花王株式会社

受け入れ実績 3年目 実施日 7/24(水)~7/25(木)

参加教員数 14名（東京都江戸川区教育委員会、東京都三鷹市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 ESG戦略と脱炭素を中心とした活動事例
- 3 ESG視点の「よきモノづくり」を目指すマーケティング活動
- 4 「花王エコラボミュージアム」見学（リモート）
- 5 ESG企業PR活動

2 日目

- 1 お客様相談窓口の活動
- 2 「花王ミュージアム」見学
- 3 次世代啓発活動
- 4 「もったいないを、ほっとけない。」ワークショップ

クローズアップ

「もったいないを、ほっとけない。」ワークショップ

- 当社のESG企業PR活動「もったいないを、ほっとけない。」の考え方紹介
- 「ESG視点でのよきモノづくり」における具体的な活動事例
- グループディスカッション後、学びの共有

当社が、人にも社会にも地球にもよいこと・正しいことを愚直に続けている会社であることを教員に伝えることで、教育現場や生活場面での環境保全への取り組みについて考え、次世代人材育成に向けて授業に活かすきっかけにさせていただきたいと考えています。

鹿島建設株式会社

受け入れ実績 13年目 実施日 8/8(木)~8/9(金)

参加教員数 9名（東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 建設業について知る
- 2 技術研究所見学
- 3 広報業務について知る
- 4 意見交換

2 日目

- 1 工事現場見学
- 2 「鹿島テクニカルセンター」見学
- 3 意見交換
- 4 振り返り

クローズアップ

研修制度を知り、教育現場に活かす

- 体験型研修施設「鹿島テクニカルセンター」の見学
- 建築系若手社員研修の概要説明
- 社員の人材育成についての講義

当社の研修施設を見学し、具体的な教育体制や人材育成についての取り組みを、教育現場でも参考にさせていただくとともに、次世代を担う子どもたちにも建設業の魅力を伝えていただければと思います。

カナデビア株式会社(10月1日付で日立造船株式会社より社名変更)

受け入れ実績 3年目 実施日 8/21(水)～8/23(金) 参加教員数 10名(大阪府高槻市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティの取り組み
- 3 Hitzプラザ見学
- 4 先端情報技術センター(A.I/TEC)見学
- 5 ブランド推進の取り組み
- 6 「大阪科学技術館」見学

2日目

- 1 振り返り①
- 2 動画視聴
 - 環境事業本部概要
- 3 環境啓発教育の取り組み
- 4 舞洲焼却工場(当社納入施設)見学
- 5 ごみ処理施設における社会見学支援(授業検討会)
- 6 振り返り②

3日目

- 1 堺工場見学
- 2 安全衛生の取り組み
- 3 危険体感実習
- 4 教育の在り方について意見交換
- 5 振り返り③

クローズアップ

ごみ処理施設における社会見学支援(授業検討会)

- 教材研究
- 指導案作成
- グループ発表

ごみ処理施設を教材として活用した授業案を作成することで、研修プログラムを学校現場で有効利用できるようにすることを意図しました。

カルビー株式会社

受け入れ実績 2年目 実施日 ①8/6(火)、②8/8(木) 参加教員数 44名(①北海道教育委員会、②横浜市教育委員会、東京都品川区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 組織マネジメント・人財育成
- 3 工場見学
- 4 食育出張授業①
 - 「カルビー・スナックスクール」
- 5 食育出張授業②
 - 「朝ハロしよ!教室」
- 6 食育出張授業③
 - SDGsの取り組み
- 7 意見交換

※開催場所により若干プログラムが異なります。

クローズアップ

フードコミュニケーションの取り組み

- 工場見学
- 食育出張授業「カルビー・スナックスクール」「朝ハロしよ!教室」「SDGs学習プログラム」
- 意見交換

食の楽しみ・正しい食の知識を共有する「フードコミュニケーション」の取り組みについて理解を深めていただきたいと考え、体験型のプログラムを用意しました。今後の学校教育に活かしていただければと思います。

川崎重工業株式会社

受け入れ実績 5年目 実施日 8/20(火)～8/21(水)

参加教員数 16名（神戸市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要・事業説明
- 2 液化水素荷役実証ターミナル「Hytouch 神戸」見学
- 3 水素CGS活用スマートコミュニティ見学
- 4 次世代エネルギー水素の取り組み
- 5 企業ミュージアム「カワサキワールド」見学

2日目

- 1 ロボット事業（ショールーム見学含む）
- 2 サステナビリティの取り組み
- 3 人財育成の取り組み
- 4 振り返り

クローズアップ

人財育成

- 当社の人財育成
- 社員の人財育成、教員と社員によるグループ討議

当社の人財育成プログラムの理解を通して企業の求める人財像や考え方を理解いただくとともに、学校教育との異同の言語化・ディスカッション・意見交換により、学校でのあるべき教育について考えていただきました。

関西電力株式会社

受け入れ実績 29年目 実施日 ①8/1(木)、②8/21(水)

参加教員数 20名（①②大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

- 1 美浜町エネルギー環境教育体験館「きいばす」見学
- 2 美浜原子力PRセンター・美浜発電所（原子力）見学

クローズアップ

原子力発電所の見学

- エネルギーの理解に関する動画視聴
- 原子力発電所の仕組みや安全の取り組みに関する説明
- 原子力発電所の構内見学、意見交換

原子力発電所の仕組みや新たな安全対策の取り組みについてご説明し、その後普段一般では見学ができない原子力発電所の構内をご見学いただきました。説明だけでは感じ取れない実際の発電所の規模や社員の想いなども感じていただけたと思います。

キッコーマン株式会社

受け入れ実績 22年目 実施日 8/21(水)～8/22(木) 参加教員数 14名（千葉県松戸市教育委員会、東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 ビジネスマナーの基礎
- 3 人事制度・教育制度
- 4 海外事業
- 5 商品開発

2 日目

- 1 工場見学・しょうゆづくり体験
- 2 食育
- 3 出前授業「しょうゆ塾」の実践
- 4 国際食文化研究センター見学・講義
- 5 環境への取り組み

クローズアップ

しょうゆづくり体験

- しょうゆの原料・製造方法
- しょうゆづくり体験
- せんべい焼き体験

しょうゆの魅力を再発見できる体験型プログラムです。実際にしょうゆ麴を混ぜたり、もろみを搾る体験やせんべいにしょうゆを付けて食べ、しょうゆの色・味・香りを体感していただきました。

キヤノン株式会社

受け入れ実績 14年目 実施日 7/31(水)～8/1(木) 参加教員数 3名（東京都新宿区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 「キヤノンギャラリー」見学
- 3 人材育成の取り組み
- 4 広報・宣伝部門について
- 5 ポリュメトリックビデオスタジオ見学

2 日目

- 1 サステナビリティの取り組み
- 2 写真教室
- 3 振り返り

クローズアップ

小学校向けに実施しているカメラ教室体験

- カメラの使い方（ミラーレスカメラ「EOS R100」、交換レンズ）
- 撮影体験「仲間のいい表情を撮ろう」「気になったものをいい感じに撮ろう」
- 撮影した作品の発表

カメラ撮影の楽しさを体感してもらうことを目的として、当社が社会貢献活動として実施している小学校向け写真教室のプログラムを体験いただきました。社内フォトグラファーがカメラの使い方を説明し、撮影体験、作品発表を行いました。

株式会社きんでん

受け入れ実績 25年目 実施日 7/29(月)～7/30(火) 参加教員数 4名（大阪府能勢町教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 研修施設・寮棟見学
- 3 展示施設「心と技の伝承館」見学
- 4 屋内配線実習
 - 技能五輪概要、研修風景見学

2 日目

- 1 配電工事実習
- 2 配電工事現場見学
 - 外線工事、内線工事
- 3 意見交換

クローズアップ

現場作業体験

- 実現場作業の見学（配電線用変圧器の取り替え、電力量計の取替工事）
- 電気配線・金属管加工の作業体験
- 高所作業車の搭乗体験

実作業を体験することで電気工事を知っていただき、また電線や配管を加工する技能について指導員よりポイントやノウハウを実際に教わることで、当社のモノづくり教育について理解を深めていただきます。

京葉ガス株式会社

受け入れ実績 18年目 実施日 7/26(金) 参加教員数 9名（千葉県松戸市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 都市ガス事業
- 3 ブランディング活動
- 4 技術研修センター見学・体験
- 5 危機管理の取り組み
- 6 緊急保安研修センター見学・体験
- 7 CSR（企業の社会的責任）の取り組み
- 8 振り返り

クローズアップ

CSRの取り組み

- 次世代教育プログラムの紹介
- 出張授業実習（冷熱実験）
- 出張授業実演（エコはがき作り）

当社は地域における社会貢献活動に取り組んでおり、次世代教育もその一環として実施しています。特に出張授業は地域の小学校から好評を得ており、研修に参加された教員の方々にも内容を理解していただく、実演・実習を行いました。

株式会社神戸製鋼所

受け入れ実績 13年目 実施日 8/20(火)～8/21(水) 参加教員数 16名（神戸市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 企業理念
- 3 コンプライアンスの取り組み
- 4 コベルコ神戸スティーラーズのチームづくり～社会性（SOCIAL）マネジメント～

2日目

- 1 ダイバーシティ・人材育成の取り組み
- 2 働き方変革
- 3 ハラスメントへの取り組み
- 4 環境経営
- 5 技術開発
- 6 若手社員との意見交換
- 7 振り返り

クローズアップ

コベルコ神戸スティーラーズのチームづくり～社会性（SOCIAL）マネジメント～

- チームづくりと社会性
- 社会性を高めるために
- 活動成果

チームづくりにおける社会性をテーマに、プロスポーツチームを保有する当社ならではの取り組みを体感していただき、教育現場に活用いただければと思います。

コマツ

受け入れ実績 12年目 実施日 7/31(水)～8/2(金) 参加教員数 10名（石川県教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 安全教育・安全道場見学
 - 危険予知トレーニング
- 2 栗津工場見学
- 3 組立工場見学
- 4 コンポーネント工場見学
- 5 「こまつの杜」見学
- 6 遊泉寺銅山跡見学

2日目

- 1 技能体験実習

3日目

- 1 人事制度
- 2 コマツ工専
- 3 環境への取り組み
- 4 コマツウェイ
- 5 ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み
- 6 意見交換

クローズアップ

社員との座談会

- 社員との座談会

最終日に年次や経歴の異なる複数の社員との座談会を設けることで、研修を通して関心をもった事柄についての理解を深めていただき、学校教育に活かせる学びを得ていただくことを目的としてカリキュラムに導入しました。

五洋建設株式会社

受け入れ実績 30年目 実施日 8/21(水)～8/22(木) 参加教員数 7名（東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 土木部門
 - 土木とは
 - 土木の工事
 - 土木の技術
- 2 建築部門
 - 建築業界と用途地域
 - 建物の施工方法
- 3 人事部門
 - 人事評価制度
 - 人材育成
 - メンタルヘルスケア、ハラスメント対策
- 4 建設現場見学

2 日目

- 1 「五洋建設ミュージアム」見学
- 2 技術研究所紹介
- 3 研究施設見学
- 4 意見交換

クローズアップ

建設現場見学

- 施工中の建設現場を見学して建設業の魅力を感じる
- 建設現場のダイナミクさを感じる
- 品質・安全管理の取り組み

教員の方々に当社について知っていただくために、稼働している工事現場の見学や体験を通して、社会基盤を支える建設業の使命・役割などへの理解を深め、次世代を担う子どもたちに建設業の魅力を伝えていただけるようなプログラムとしました。

J F E スチール株式会社

受け入れ実績 16年目 実施日 7/24(水) 参加教員数 13名（千葉県松戸市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社案内
- 2 研究所の業務紹介
- 3 鋼材強度の比較サンプル体験
- 4 当社研究の最新動向紹介
- 5 研究開発現場見学
- 6 東日本製鉄所の概要説明と見学

クローズアップ

研究施設・工場見学

- 解説を聴きながら、製造現場を見学し、理解を深める
- 当社研究の最新状況を知る

ダイナミックな製鉄現場の見学を通じて耳や肌でも体感していただき、鉄という素材や製造プロセスへ理解を深めていただきました。また、豊かな地球の未来を実現すべく、社会やお客さまのニーズにお応えしながら新たな商品や技術を生み出し続ける研究開発現場も紹介しました。

JCOM株式会社

受け入れ実績 1年目 実施日 8/1(木)～8/2(金)

参加教員数 35名(東京都中野区教育委員会、東京都文京区教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 リーダーシップ・マネジメントの考え方
- 3 生成AI活用事例・利用体験
- 4 サステナビリティ経営について
- 5 防災ワークショップ

2日目

- 1 ICTメディアリテラシー講座
- 2 スタジオ見学・番組作り体験

クローズアップ

テレビ番組の制作体験とスタジオ見学

- 地域メディアとしての役割
- ニュース制作の工程や役割の説明とスタジオ見学
- カメラマン、アナウンサー、スイッチャー体験

地域の方が必要とする情報を放送する地域メディアの活動や、災害情報の発信、地域スポーツの放送などの事例を紹介しました。スタジオ見学後にはカメラマン、アナウンサーなど、番組作りの裏側を体験し、正確な情報を発信する放送メディアの役割を理解いただきました。

株式会社JERA

受け入れ実績 2年目 実施日 ①7/25(木)、②8/21(水)

参加教員数 45名(①千葉県松戸市教育委員会、②東京都足立区教育委員会、東京都大田区教育委員会、東京都杉並区教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 火力発電所紹介・見学
- 3 人財育成についての方針、施策紹介
- 4 グループディスカッション
- 5 脱炭素に向けた取り組み
- 6 意見交換・振り返り

※①姉崎火力発電所、②川崎火力発電所で開催。
開催場所により若干プログラムが異なります。

クローズアップ

エネルギー問題をテーマとしたディスカッション

- 事業概要や世界のエネルギー情勢に関する講義
- 「日本のエネルギーは2050年までには全て再生可能エネルギーにすべきだ」をテーマとした個人ワーク
- 個人ワークの結果を持ち寄りグループワーク、結果発表、総括コメント

脱炭素に向けて世界が動いている中で、国民の生活を支える電気事業について、安全第一を前提に環境、経済、安定的な供給をどのようにバランスさせ、何が最適かを考え電力の未来に関する見識・関心を深めていただくことで、次世代教育のための材料としていただければと思います。

静岡ガス株式会社

受け入れ実績 7年目 実施日 8/2(金) 参加教員数 8名（静岡県御殿場市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 デジタル化の取り組み
- 3 本社見学
- 4 ガスコンロとIHクッキングヒーターの比較
実演・体験
- 5 都市ガス供給
■安全対策紹介
- 6 ガス管修復体験
- 7 LPガス供給
■ボンベ転がし体験

クローズアップ

都市ガスおよびLPガスの供給業務を体験

- ガス管の簡易修復作業体験
- ポリエチレン製ガス管（PE管）曲げ・切断体験
- LPガスボンベの転がし体験

都市ガス、LPガスが家庭に届くまでの工程を学んだ後、作業を体験いただきました。社会科の授業やキャリア教育などの場面で、ガスの臭いやLPガスボンベの重さなどを子どもたちに体感をもってお話しただけのよう、体験メインの構成としました。

清水建設株式会社

受け入れ実績 12年目 実施日 7/29(月)～7/30(火) 参加教員数 5名（東京都武蔵野市教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 建設業界と清水建設
 - 2 温故創新の森「NOVARE」見学
 - 3 現場見学
 - 4 社員との意見交換
- 2 日目
 - 1 技術研究所見学
 - 2 学校施設の設計について
 - 3 未来構想「シミズ・ドリーム」
 - 4 SDGs達成に向けた取り組み
 - 5 グループディスカッション
 - 6 振り返り

クローズアップ

高速道路ジャンクション建設工事の見学

- 建設のスケールを体感
- 社会インフラの役割を学習
- 工事現場で働く社員との意見交換

普段見ることができない仮囲いの中にある工事現場を実際に見学し、建設業のスケールの大きさを体験してもらいました。また、工事現場で働く社員との対話を通じて、仕事のやりがいや働き方など、建設会社や当社に対する理解を深めてもらいました。

一般社団法人信託協会

受け入れ実績 17年目 実施日 ①7/29(月)～7/30(火)、②8/19(月)～8/20(火) 参加教員数 8名 (①東京都港区教育委員会、②東京都町田市教育委員会)

主なプログラム

1 日目

- 1 協会概要
- 2 信託の歴史と仕組み
- 3 信託の活用法
- 4 「信託博物館」見学
- 5 信託銀行見学
- 6 ライフプランと信託

2 日目

- 1 金融経済教育を巡る環境
- 2 授業における信託の展開
- 3 グループワーク①
 - 授業プラン検討
- 4 「貨幣博物館」見学
- 5 グループワーク②
 - 授業プラン作成・発表
- 6 振り返り

クローズアップ

信託の仕組みや特徴、人々の暮らしや社会の中での活用方法

- 信託の仕組み・特色と機能、活用事例
- 授業への信託の展開と授業プランの作成
- 現場研修・見学

「信じて託す」信託の仕組みや最近利用されている信託商品の説明、信託銀行などの見学を通じて、信託への理解を深めていただき、協会からの提案も参考に、「信託の観念」を教育へどう活用するかを考える機会になればと思います。

住友重機械工業株式会社

受け入れ実績 5年目 実施日 8/19(月)～8/20(火) 参加教員数 10名 (東京都町田市教育委員会)

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 製造現場見学
 - 造船製造工程
- 3 技術本部技術研究所見学
- 4 製造所共管部門の業務①
 - 安全衛生グループ
 - 環境グループ
 - 情報システム部
- 5 グループディスカッション①

2 日目

- 1 製造現場見学
 - 精密鍛造品製造工程
 - メカトロ
- 2 製造所共管部門の業務②
 - 総務/施設グループ
 - 人事グループ
- 3 安全体感実習
- 4 グループディスカッション②
- 5 意見交換・振り返り

クローズアップ

安全体感実習

- 短絡電流の危険性
- 乾燥時と濡れた場合の感電の違いを体感
- ガス爆発の危険性

現場における危険に関して、実際に体験することによりいかに危険であるかと、その対処方法について学んでいただきました。また、落下に関しても実際に重量物を落下させることにより、どれだけ衝撃を受けるのかを体感できるプログラムとしました。

一般社団法人生命保険協会

受け入れ実績 14年目 実施日 8/23(金) 参加教員数 12名 (東京都教育委員会、東京都杉並区教育委員会)

主なプログラム

- 1 協会概要
- 2 適切な保険募集等
- 3 生命保険相談所
- 4 生命保険の基礎知識
- 5 金融教育教材「ライフサイクルゲーム」
- 6 企業理念、組織マネジメント、人材育成
- 7 グループディスカッション
- 8 振り返り

クローズアップ

生命保険の基礎知識

- 公的保障と生命保険
- 災害時における生命保険業界の対応

日本の公的保障（社会保障制度）について概観し、私的保障（生命保険）の意義、自助努力の必要性・有効性などについて理解いただき、また、災害時における生命保険業界の対応について理解を深めてもらいました。

株式会社セブン銀行

受け入れ実績 1年目 実施日 7/25(木)～7/26(金) 参加教員数 8名 (東京都東村山市教育委員会)

主なプログラム

- ### 1 日目
- 1 会社概要
 - 2 中期経営計画と事業戦略
 - 3 CSRの取り組み
 - 4 オフィス見学
 - 5 顧客本位のATMとサービス開発、実機体験
 - 6 重点課題とSDGsワークショップ①
 - 7 ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み
 - 8 グローバル事業戦略

2 日目

- 1 自律型人材育成の取り組み
- 2 金融犯罪対策と金融犯罪教育
- 3 金融教育の取り組み
- 4 企業変革の取り組み、ノーコード・ローコード開発
- 5 SDGsワークショップ②
- 6 振り返り

クローズアップ

SDGsワークショップ

- SDGsをより深く理解する
- ロジカル思考のフレームワークを用いた原因解明と課題解決
- 自分の好きをSDGsにつなげ、「想い」から「未来への目標」を発見する

SDGsについて理解を深め、身近な社会課題をテーマにビジネスシーンで活用されるフレームワークを用いて要因分析や解決アクションを考えます。さらにその内容をマイパーパスにつなげ、社会課題解決を自分事化しました。

株式会社セレスポ

受け入れ実績 5年目 実施日 8/19(月)～8/20(火)

参加教員数 25名（神奈川県教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 業務紹介
- 3 リスクマネジメント

2日目

- 1 ワークショップ
 - リスクアセスメント
 - リスク対策
 - リスクアセスメントによる成果
- 2 振り返り

クローズアップ

「イベント×学校」から学ぶリスクマネジメント

- リスクマネジメントの基礎知識
- 学校現場におけるリスクの特定
- 学校現場におけるリスク対策・方法

イベント会社として日頃からリスクマネジメントを行っており、学校現場に置き換えて教員の方々にも様々なリスクの特定から具体的な対策方法を考えてもらいました。

一般社団法人全国農業協同組合中央会

受け入れ実績 3年目 実施日 7/29(月)～7/30(火)
教育委員会)

参加教員数 15名（千葉県松戸市教育委員会、東京都足立区

主なプログラム

1日目

- 1 JAグループの概要
- 2 「食」と「農」と「くらし」に関する社会課題の解決に向けた取り組み
- 3 人材育成の取り組み
- 4 職員との意見交換
- 5 食農教育の取り組み
- 6 振り返り

2日目

- 1 「ファーマーズマーケット二子玉川」見学
- 2 農業生産現場の実態
- 3 農家・職員との意見交換
- 4 「喜多見農業公園」見学
 - 伝統野菜（江戸東京野菜）
- 5 振り返り

クローズアップ

JA東京中央現地研修（東京都世田谷区）

- JA直売所（ファーマーズマーケット）見学
- 農業生産現場（畑）の見学
- 農家・JA職員との意見交換

JA直売所や農業生産現場（畑）の見学、農家との意見交換などを通じ、普段食べている国産農畜産物の生産から販売までのリアルに触れていただき、子どもたちへの食農教育への活用や国産農畜産物への理解を深めていただければと考えています。

双日株式会社

受け入れ実績 15年目 実施日 7/26(金) 参加教員数 15名(東京都教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 トルコ共和国病院事業
- 3 物流の基礎知識
- 4 サステナビリティの取り組み
- 5 キャリア構築について意見交換
- 6 振り返り

クローズアップ

キャリア構築について意見交換

- 学校と企業のキャリア教育の共通点・相違点
- 社会で活躍するために子どもたちが身に付けるべき力について(現状とのギャップについて)
- ギャップを埋めるための新たなキャリア教育とは(従来と何を変化させるのか)

学校と企業におけるキャリア教育について、その目的の共通点・相違点を明確化し、将来子どもたちが社会で活躍するために必要な力とは何か、その力を身に付けるためのキャリア教育とは何かについてディスカッションしていただきます。ディスカッションを通して学校教育において参考となる気づきや従来と異なる新たな視点を感じていただければと思います。

SOMPOホールディングス株式会社

受け入れ実績 18年目 実施日 8/1(木) 参加教員数 29名(東京都教育委員会、東京都杉並区教育委員会)

主なプログラム

- 1 グループ概要
- 2 損害保険の基礎知識
- 3 サステナビリティの取り組み
- 4 人材育成
- 5 DX推進
- 6 グループワーク
- 7 「SOMPO美術館」見学

クローズアップ

SOMPOグループのサステナビリティへの取り組み

- 現代の社会課題とSDGs
- 企業を取り巻く環境とサステナビリティ
- 当グループのサステナビリティへの取り組み

現代の社会課題とSDGsという全体感の話をした後に、当グループのサステナビリティの取り組みをワークショップ(防災ジャパンダプロジェクト)を体感してもらうことで、当グループが社会課題に対して具体的にどのような施策を実施しているかを理解していただきました。

第一生命保険株式会社

受け入れ実績 12年目 実施日 7/25(木) 参加教員数 10名（東京都教育委員会）

主なプログラム

- 1 生命保険の社会的意義
- 2 社内施設見学
- 3 会社概要
- 4 スポーツ振興事業
- 5 金融・消費者教育
 - 金融教育教材（「ライフサイクルゲームⅢ」）
- 6 SDGs・社会課題解決の取り組み
- 7 意見交換

クローズアップ

金融教育教材「ライフサイクルゲームⅢ」

- 消費者・金融保険教育を目的としたすごろく式人生ゲームの体験
- 消費者被害防止や資産形成の重要性などの教宣
- 教育現場での活用方法の紹介

人生のライフイベントやリスク、消費者被害事例をゲームで疑似体験していただきました。教育現場でもゲームを活用いただき、お金の大切さや将来に備えることの重要性、消費者被害から身を守る方法を子どもたちに伝えていただきたいと考えています。

大成建設株式会社

受け入れ実績 9年目 実施日 8/22(木)～8/23(金) 参加教員数 10名（東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 サステナビリティの取り組み
 - 2 新宿センタービル見学
 - 3 技術センター見学
- 2 日目
 - 1 「大手町の森」見学
 - 2 環境省新庁舎改築工事見学
 - 3 DXの取り組み
 - 4 横浜支店ビル見学
 - 5 意見交換

クローズアップ

大成建設の取り組み理解

- SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）・DXに対する当社の取り組み
- 技術センター見学、工事現場見学、本社ビル・支店ビル見学
- 意見交換

講義→技術センター見学→建設中現場見学→完成した建物見学という流れにより、当社の取り組みに関して段階的に理解していただきました。最終的に意見交換を通して、建設業界と教育業界の共通課題の解決へのきっかけを見いだしていただきたいと考えました。

大日本印刷株式会社

受け入れ実績 25年目 実施日 7/29(月)～7/30(火)
区教育委員会)

参加教員数 8名（東京都荒川区教育委員会、東京都江戸川

主なプログラム

1 日目

- 1 「市谷の杜 本と活字館」見学
- 2 会社概要
- 3 教育事業①
 - NTT EDX・STEAM教育
- 4 教育事業②
 - リアテナント・メタバースラーニングシステム

2 日目

- 1 教育事業③
 - 出版・電子図書館関連
- 2 教育事業④
 - 鑑賞システム「みどころシリーズ」
- 3 「P&Iラボ・東京」見学
- 4 グループワーク「編集工学」
- 5 振り返り

クローズアップ

STEAM教育

- 放課後などに公共図書館で創造的な学びを提供する「学びのサードプレイス」
- 企業の人材を活用したSTEAM教育プログラムの提供

公共図書館などの誰でもアクセスできる場所で、STEAMの新しい学びに触れることができる「学びのサードプレイス」や、学校教育に企業人材を投入し、子どもと学びあうSTEAM教育プログラムを開発中です。これらの内容を紹介し、教員の方々と意見交換を行いました。

太平洋セメント株式会社

受け入れ実績 24年目 実施日 7/25(木)～7/26(金)
教育委員会)

参加教員数 8名（東京都小平市教育委員会、東京都練馬区

主なプログラム

1 日目

- 1 太平洋セメントグループ事業概要
- 2 CO₂分離・回収設備概要、見学
- 3 セメント製造工場見学

2 日目

- 1 生コンクリート製造工場見学
- 2 環境事業の取り組み
- 3 人事制度
- 4 サステナビリティの取り組み

クローズアップ

工場・設備見学

- セメント製造工場、CO₂分離・回収設備見学
- 生コンクリート製造工場見学

当社グループが事業活動を通じて総合的に社会基盤を支えていることや、資源循環型社会への貢献、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みを行っていることを理解いただきたいと考え、プログラムを実施しました。

株式会社大和証券グループ本社

受け入れ実績 23年目 実施日 7/24(水) 参加教員数 33名（東京都教育委員会、東京都足立区教育委員会、東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティの取り組み
- 3 ライフプランニング
- 4 人材育成・教育制度
- 5 ダイバーシティ&インクルージョン
- 6 遊んで学ぼう！人生を豊かにするゲーム「みんなのマネプラ！」
- 7 金融経済教育
- 8 振り返り

クローズアップ

遊んで学ぼう！人生を豊かにするゲーム「みんなのマネプラ！」

- カードゲームと座学を通じて、資産形成の大切さを学ぶ
- 資産運用に関する模擬授業

ゲームの中で登場人物になりきり、20代から60代までの人生を送る中でより多くの夢（ライフプラン）を実現していきます。収入を得て、投資を行い、経済イベント発生に伴って資金が増減する中でライフイベントを実現させ、人生を豊かにする大切さを学べます。

大和ハウス工業株式会社

受け入れ実績 13年目 実施日 7/31(水)～8/1(木) 参加教員数 5名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
- 1 沿革と事業内容
- 2 教育体系・新入社員教育
- 3 ダイバーシティ&インクルージョン
- 4 企業活動・人権問題への取り組み
- 5 環境への取り組み
- 2 日目
- 1 ダイワハウスなんば展示場見学
- 2 総合技術研究所、「石橋信夫記念館」見学
- 3 振り返り

クローズアップ

大和ハウス工業の教育体系、新入社員教育

- 教育体系
- 教育体系の捉え方
- 新入社員教育

当社がどのような意図や考えをもとに教育体系を構築しているかを理解いただくとともに、具体的に（特に新入社員に対して）どのような取り組みを行っているかを知ってもらうことで、子どもたちへの教育や学校運営に活かしていただきたいと思います。

株式会社竹中工務店

受け入れ実績 11年目 実施日 7/31(水)～8/2(金)

参加教員数 12名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要・企業理念
- 2 建築施工の基礎
- 3 CSR・環境への取り組み
- 4 研修施設見学と社員研修プログラム概要

2 日目

- 1 小・中学校向け出前授業「なにわ出前塾・感じる構造」体験
- 2 「竹中歴史資料展示室」見学
- 3 「竹中大道具館」見学

3 日目

- 1 作業所での建築施工の取り組み
- 2 振り返り

クローズアップ

建築への理解向上と社会貢献を目指す企業活動

- 建築会社としての企業活動・人材育成
- 将来を見据えた街づくりへの貢献
- ステークホルダーとのコミュニケーションの重要性

企業として事業を継続するための想いや活動、人材育成の取り組みを知ってもらい、ステークホルダーとの関わり方や、将来を見据えた街づくりへの取り組みを知ること、教育との共通点を見だし、活用してもらいたいと思います。

株式会社千葉銀行

受け入れ実績 21年目 実施日 7/25(木)～7/26(金)

参加教員数 4名（千葉県松戸市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 銀行業務の基礎知識
- 2 DXの取り組み
- 3 地方創生と金融機関の果たす役割
- 4 ダイバーシティの取り組み
- 5 「ちばざん金融資料室」見学
- 6 CS（お客さま満足）研修
 - 対応の基本
 - 接客のロールプレイング

2 日目

- 1 ちばざんハートフル見学
- 2 本店営業部見学
- 3 資産形成の必要性
- 4 SDGsの取り組み
- 5 金融教育活動について
- 6 振り返り

クローズアップ

CS研修

- 身だしなみとビジネスマナー
- 対応の基本
- 接客のロールプレイング

当行の「お客さま第一主義」を理解いただく目的で実施しています。CSの基本は「心」ですが、相手に伝えるための「姿勢」も大切であることを、研修を通じて理解いただければと思います。

一般社団法人電子情報技術産業協会

受け入れ実績 5年目 実施日 8/21(水)~8/22(木)
区教育委員会、東京都品川区教育委員会)

参加教員数 15名(東京都荒川区教育委員会、東京都江戸川

主なプログラム

1日目

- 1 グループディスカッション「皆さんが描く未来①」
- 2 IT・エレクトロニクス製品の仕組み
- 3 プログラミング研修ソフト「アルゴロジック」体験

2日目

- 1 おもしろ電気実験
- 2 電子部品紹介・展示物見学
- 3 各社が描く未来像について
- 4 グループディスカッション「皆さんが描く未来②」
- 5 振り返り

クローズアップ

「アルゴロジック」を使用したプログラミング体験

- 当協会が手掛けたプログラミング学習ソフト「アルゴロジック」を使ったプログラミング体験
- 授業での活用方法や、子どもたちへの教え方のアドバイス

「アルゴロジック」を実際に体験することで、操作方法を学び、プログラミングについての理解を深めるとともに、プログラミング的思考の面白さを実感してもらい、今後の授業や指導に役立てていただければと思います。

一般財団法人電力中央研究所

受け入れ実績 21年目 実施日 8/9(金) 参加教員数 14名(横浜市教育委員会)

主なプログラム

- 1 研究所概要紹介
- 2 研究設備見学
 - 高電圧絶縁実験棟
 - IoTラボ
- 3 レクチャー
 - これからの若い人にもってほしい力
- 4 レクチャーおよび実験・工作
 - エネルギーをイメージできる子どもたちがつくる未来に向けて
- 5 振り返り

クローズアップ

エネルギーをイメージできる子どもたちがつくる未来に向けて

- クイズ エネルギー博士に挑戦
- 発電機を作って発電のメカニズムを知ろう
- 「にじいろランタン」を作って光と色の三原色の違いを体感しよう

教員自身がエネルギーや環境についてのクイズや、電気に関する実験・工作などの体験を通して楽しく学んでいただくことで、子どもたちに興味をもってもらえるような魅力的な授業づくりに活用いただければと思います。

東亜建設工業株式会社

受け入れ実績 2年目 実施日 8/1(木)～8/2(金) 参加教員数 8名（東京都足立区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 ESG経営についての説明
- 3 カーボンニュートラルの取り組み
- 4 DXの取り組み
- 5 人的資本経営の取り組み
- 6 ESG経営に関する意見交換
- 7 建築工事現場見学（老人ホーム）
- 8 現場社員との意見交換

2日目

- 1 当社および東京湾埋め立ての歴史紹介
- 2 技術研究開発センター紹介
- 3 土木工事現場見学（コンテナターミナル）
- 4 横浜市内のインフラ視察および振り返り

クローズアップ

東亜建設工業の歴史紹介と工事現場見学・インフラ視察

- 東京湾の埋め立てから始まる当社の歴史の紹介
- 土木・建築の工事現場の見学
- 横浜市内のインフラの視察

当社が行った東京湾の埋立事業と現在の京浜工業地帯の発展との関係を知ってもらい、また実際に街の中で工事の様子や施工した施設を見てもらうことで、建設業が社会に対して果たす役割の重要性を認識していただければと思います。

東京海上日動火災保険株式会社

受け入れ実績 14年目 実施日 8/2(金) 参加教員数 15名（東京都品川区教育委員会、東京都杉並区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 東京海上ビジネスサポート社（障がい者雇用促進のための特例子会社）見学
- 3 サステナビリティ・SDGs活動の取り組み
- 4 人材育成、コミュニケーション演習
- 5 DXの取り組み
- 6 振り返り

クローズアップ

東京海上ビジネスサポート社見学

- 当社グループの障がい者雇用の取り組み
- チャレンジサポーター（障がいのある社員）の業務内容
- 社内見学

多様な人材が生き生きと活躍できる社会づくりやDE&Iの取り組み意義について、見学を通じて感じたことを、教育の場でも活かしていただければと思います。

東京ガス株式会社

受け入れ実績 33年目 実施日 ①7/30(火)、②8/21(水) 参加教員数 43名 (①東京都教育委員会、東京都新宿区教育委員会、②神奈川県教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 SDGsの取り組み
- 3 人材育成
- 4 人事制度
- 5 次世代教育活動紹介
- 6 「がすてなーに ガスの科学館」見学
- 7 エネルギー講義

クローズアップ

エネルギー講義「これからのエネルギーについて」

- エネルギーの現状と課題
- 2050年「脱炭素化」に向けて
- ガス業界の2050年に向けた取り組み

不安定な世界情勢の中での日本のエネルギー状況や、地球温暖化防止に向けた日本の脱炭素化の方向性、ガス業界の取り組み内容を知っていただき、エネルギー問題と地球温暖化問題をより一層、自分事と捉えていただければと思います。

株式会社東京証券取引所

受け入れ実績 21年目 実施日 7/26(金) 参加教員数 29名 (東京都教育委員会、東京都大田区教育委員会)

主なプログラム

- 1 株式市場の仕組み
- 2 東証の金融経済教育の取り組み
 - 教材体験①
- 3 東証の施設見学
- 4 資産形成の基礎
 - 教材体験②
- 5 投資体験
- 6 振り返り

クローズアップ

金融経済教育の取り組み・教材体験

- 学校の授業などで役立てることができる、教材・講師派遣・教員向けセミナー・見学受け入れなどの紹介
- 小学校高学年から高校生までに幅広く人気のボードゲーム「ブルサ」の体験

去年は、聴講する講義が多く、もっと楽しんでいただけたプログラムにならないかチームで検討を重ねました。子どもたちへ出前授業を行う際も、体験型の教材が盛り上がり楽しんでもらえるので、今回、2つの教材を体験していただきました。子どもたちの立場で体験することで、自身の授業にも役立ていただければと思っています。

東邦ガス株式会社

受け入れ実績 24年目 実施日 8/7(水) 参加教員数 5名（愛知県東浦町教育委員会）

主なプログラム

- 1 知多緑浜工場見学
- 2 「ガスエネルギー館」見学
- 3 意見交換
- 4 「CaN-Lab（キャンラボ）」見学
- 5 CO₂分離・回収技術
- 6 意見交換

クローズアップ

次世代教育に向けた情報提供および意見交換

- 知多緑浜工場の概要、安全・安心への取り組み
- 「ガスエネルギー館」の次世代教育に向けた取り組み
- 「CaN-Lab」の技術開発状況

参加教員には当社緑浜工場における安全対策、技術研究所における技術開発の状況を熱心にご覧いただきました。また、「ガスエネルギー館」における意見交換の場では、実践的な研修となったとの声を多数いただきました。今後、教育現場で活かしていただければと思います。

東洋製罐グループホールディングス株式会社

受け入れ実績 2年目 実施日 7/24(水)～7/25(木) 参加教員数 20名（東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 会社概要、企業理念
 - 2 業務紹介
 - 3 ギャラリー見学
 - 4 「容器文化ミュージアム」見学
 - 巻締体験
 - 5 サステナビリティの取り組み
 - 6 容器のリサイクルの仕組み
- 2 日目
 - 1 中高生向けキャリア教育体験
 - 2 埼玉工場概要、見学（製造ライン）
 - 3 グループディスカッション
 - 4 振り返り

クローズアップ

中高生向けキャリア教育体験

- 容器を改良・改革する当社の考え方を学ぶ
- 改革を実現するために必要な能力を学ぶ
- 学んだことを今後活かすことを考える

容器について考え、仕事の役割（開発・デザイナー・営業）を担うワークを通し、努力する姿勢や向上心、チームワークなど、自分の未来や社会をより良くするために必要な力や考え方を理解することを目的としています。

東レ株式会社

受け入れ実績 29年目 実施日 7/31(水)～8/2(金)

参加教員数 6名（静岡県教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 工場概況
- 2 地域社会との関わり
- 3 労務管理施策
- 4 経営と人材育成

2日目

- 1 安全・防災への取り組み
- 2 危機予知訓練
- 3 危険体感マシン教育
- 4 水資源保全活動の紹介
- 5 生産設備見学
- 6 企業文化フロア見学

3日目

- 1 企業の研究・技術開発
- 2 製品の開発と生産
- 3 振り返り

クローズアップ

人材育成

- 当社の人事評価・目標管理制度とそれを活用した人材育成
- 職種ごとに設定された教育内容とキャリアパス
- 企業で働くために学校で身に付けてほしいこと

受講される教員や教育委員会と事前にすり合わせし、研修のテーマを「育成」に決定しました。研修全体にこのテーマを盛り込み、講師の考えや各部署での実情を説明した上で、教員と議論し理解を深めていただきました。

戸田建設株式会社

受け入れ実績 10年目 実施日 8/21(水)～8/22(木)

参加教員数 11名（東京都葛飾区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 人材育成の取り組み
- 2 環境への取り組み
- 3 筑波技術研究所見学

2日目

- 1 建設業と会社概要
- 2 中学生受け入れ時のプログラム
- 3 建設現場見学

クローズアップ

土木工事現場見学

- 都内の土木工事現場で実施
- 工事の社会的意義や工夫などの説明
- 現場内の見学と意見交換

外部からは分かりにくい建設の仕事について、工事現場を実際に見学し、その魅力や社会的意義を体感していただくことで、教育現場で活かしていただければと思います。

中日本高速道路株式会社

受け入れ実績 15年目 実施日 8/2(金) 参加教員数 20名（東京都大田区教育委員会、東京都杉並区教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 「コミュニケーション・プラザ川崎」見学
- 3 道路管制室視察
- 4 人財育成の取り組み
- 5 東京外かく環状道路見学
- 6 意見交換・振り返り

クローズアップ

高速道路の現場見学

- 道路管制センター（道路管制室）の見学
- 「コミュニケーション・プラザ川崎」見学
- 東京外かく環状道路の工事現場見学

高速道路というインフラについて、「造り・守る」ためには多くの人の仕事に関わり支えているということや、日本の社会に与えている影響などを見て知って学ぶことで、今後の学校での教育に活かし、子どもたちに伝えていただければと思います。

西日本旅客鉄道株式会社

受け入れ実績 29年目 実施日 8/22(木) 参加教員数 9名（大阪府高槻市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 安全の取り組み
- 3 CSの取り組み
- 4 大阪駅業務体験
- 5 振り返り

クローズアップ

大阪駅での業務体験

- 駅現場の業務体験（出札、改札、放送など）
- 駅現場の概況説明

当社が擁する大規模駅である大阪駅で、実際に駅員の制服を着用して体験業務にあたっていただきました。具体的な実習を通じて、当社の安全第一・お客さま第一の姿勢への理解を深めていただき、得られた実感を子どもたちに伝えていただければと思います。

株式会社日清製粉グループ本社

受け入れ実績 6年目 実施日 8/20(火)～8/21(水)

参加教員数 13名(千葉県松戸市教育委員会、東京都私学財団)

主なプログラム

1日目

- 1 グループ概要
- 2 「製粉ミュージアム」見学
- 3 グループワーク①
- 4 振り返り

2日目

- 1 鶴見工場概要・見学
- 2 CR(コンシューマーリレーションズ)の取り組み
- 3 グループワーク②
- 4 お客様相談室紹介
- 5 振り返り

クローズアップ

グループワーク課題 紙芝居「正田貞一郎」を上演

- 当社の社是、経営哲学について理解を深める
- グループワークを通じて、「何を感じ」「何に重きを置いたのか」を知ること、お互いを理解し合う
- 小麦の製粉の歴史について理解を深める

紙芝居の各絵で伝えたい情報を、「製粉ミュージアム」内にある展示物や資料から探し出すことで、創業者「正田貞一郎」の公益性を重視した仕事への取り組み姿勢や、社是「信を万事の本と為す」を理解いただければと思います。

ニッセイアセットマネジメント株式会社

受け入れ実績 15年目 実施日 7/30(火)～8/1(木)

参加教員数 15名(神奈川県教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 投資を学ぼう
 - どうして投資が必要なの？
 - 上手な投資ってどんなもの？
- 3 新NISAについて
- 4 景気や株価の意外な法則
- 5 人財育成の取り組み

2日目

- 1 サステナビリティ経営
- 2 ESG運用
- 3 生成AIと資産運用
- 4 オフィスツアー
- 5 SDGsの金融教育「SDGs人生ゲーム」
- 6 グループディスカッション①
- 7 経営陣との意見交換

3日目

- 1 金融教育授業(模擬授業)
- 2 グループディスカッション②
- 3 振り返り

クローズアップ

金融教育模擬授業演習

- 将来を担う子どもたちへの金融教育の検討
- グループディスカッション
- 研修で得た知識の活用

資産運用立国の実現に向け、日本が置かれている現状を正しく理解し、子どもたちへの「金融教育」について、同役職の教員同士がディスカッションすることにより得られた知識を今後の学校教育への参考にしていただければと思います。

NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社

受け入れ実績 23年目 実施日 7/26(金) 参加教員数 12名(東京都教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 「物流博物館」見学
- 3 倉庫・物流センター概要
- 4 NX-ALFA(物流現場ショールーム)見学

クローズアップ

物流の歴史と最先端の物流現場

- NXグループとコーポレートコミュニケーション部の紹介
- 物流の歴史
- 最先端の物流現場の紹介

当社は創立87年を迎えました。当社を知ること、物流の歴史を知ることにもつながります。物流の歴史を知っていただいた上で、現場の最新設備・効率化を図る仕組みを体感していただき、過去から現在に至るまで様々な工夫を凝らして、生活を支え続けていることを知っていただければと思います。

日本航空株式会社

受け入れ実績 25年目 実施日 8/5(月)~8/7(水) 参加教員数 15名(神奈川県教育委員会)

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 会社概要
 - 2 中期経営計画
 - 3 IOC(Integrated Operation Control)見学
 - 4 人財育成プログラム
- 2 日目
 - 1 サステナビリティ経営
 - 2 運航・客室乗務員出発準備、空港オペレーション業務見学
 - 3 運航・客室乗務員業務
- 3 日目
 - 1 安全管理
 - 2 航空機整備工場見学
 - 3 安全啓発センター見学

クローズアップ

人財育成プログラム

- JALフィロソフィ浸透の取り組み
- 安全管理・意識啓発の取り組み
- ヒューマンエラー抑止のための教育訓練

企業において全員がもつべき意識や価値観、判断基準、考え方や、安全に対する意識を継続的に浸透・啓発するための取り組み、また、運航乗員部門におけるヒューマンエラー抑止のための最新の考え方や教育訓練の方法を学校教育の参考にしていただければと思います。

日本製鉄株式会社

受け入れ実績 27年目 **実施日** ①7/24(水)、②7/26(金)、③④8/6(火)～8/7(水)、⑤8/8(木)～8/9(金)、⑥8/21(水)
参加教員数 107名 (①大分県教育委員会、②北九州市教育委員会、福岡県教育委員会、③④大阪府高槻市教育委員会、⑤東京都江戸川区教育委員会、東京都葛飾区教育委員会、東京都私学財団、⑥千葉県木更津市教育委員会、千葉県君津市教育委員会)

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 ショールーム見学
- 3 冷延めっき工場見学
- 4 安全活動の取り組み

2日目

- 1 会社概要
- 2 人材育成施策説明
- 3 熱延工場見学
- 4 危険体感研修
- 5 振り返り

※①九州製鉄所大分地区、②同八幡地区、③関西製鉄所尼崎・製鋼所地区、④瀬戸内製鉄所阪神・広畑地区、⑤東日本製鉄所鹿島地区、⑥同君津地区で開催。開催場所により若干プログラムが異なります。

クローズアップ

安全研修（危険体感訓練）

- 安全対策への取り組み
- 製鉄所内で働く社員や協力会社社員の安全意識向上を図る体験型研修
- 「どのような状況でどのような行動を取ると危険なのか」をあらかじめ理解し、VRや専用機器などを使用して一部実際に体感する

安全最優先の方針を理解いただくとともに、社員の安全に対する意識向上・感度向上のために行っている研修の一部を実際に教員に体験いただき、子どもたちの安全を守るため、教育現場でも活用いただければと思います。

一般社団法人日本損害保険協会

受け入れ実績 12年目 **実施日** 8/21(水) **参加教員数** 40名 (東京都教育委員会、東京都品川区教育委員会、東京都杉並区教育委員会、東京都町田市教育委員会)

主なプログラム

- 1 損害保険業界の概要
- 2 保険の仕組みや損害保険の役割
- 3 自転車を取り巻くリスクとその責任 (動画視聴)
- 4 ワークショップ
 - ハザードマップの重要性と活用方法
- 5 振り返り

クローズアップ

ハザードマップを活用した教育プログラム体験

- ハザードマップの理解
- 小・中学生向けの教育プログラム「逃げキッド」を活用したマイ・タイムライン（避難行動計画）作成体験
- 教育現場での活用方法の確認

ハザードマップについて理解を深めるとともに、「逃げキッド」で、マイ・タイムラインの作成を体験してもらい、今後の学校での防災授業や家庭での実践などに役立てていただくことを期待しています。

野村ホールディングス株式会社

受け入れ実績 24年目 実施日 8/21(水)～8/22(木) 参加教員数 33名（東京都品川区教育委員会、東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 経済・金融・投資の基礎知識
- 2 ダイバーシティへの取り組み
- 3 トレーディングフロア見学
- 4 資産形成の大切さとファンド・マネージャーの仕事
- 5 子どもたちにイノベーション思考の背中を押すためのヒント
- 6 障がい者スポーツ「ボッチャ」体験

2 日目

- 1 グローバル化する世界・日本の輝く未来と今求められる人材
- 2 企業とSDGs
- 3 東証アローズ見学
- 4 学校での金融経済教育の普及に向けて
- 5 振り返り

クローズアップ

グローバル化する世界・日本の輝く未来と今求められる人材

- グローバル化し、フラット化する世界で、世界から日本を見ることの必要性
- 成長するアジアと日本のこれからを考える
- 教育に求められること

グローバル化し、フラット化する世界で、日本の教育はどうあるべきか、また、成長するアジアと日本の現状を踏まえ、今求められる人材はどういう人か、日本の教育の優れた部分とアップデートすべき部分を共に考え、意見交換することを目的としています。

富士電機株式会社

受け入れ実績 15年目 実施日 8/7(水)～8/8(木) 参加教員数 19名（東京都日野市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 事業とSDGs
- 2 人財育成・働き方改革の取り組み
- 3 モノづくりの取り組み
- 4 品質管理の考え方

2 日目

- 1 東京工場
 - 展示室・製造現場見学
 - 危険体感教育
- 2 安全への取り組み
- 3 障がい者雇用の取り組み・意見交換
- 4 振り返り

クローズアップ

品質管理の考え方

- 品質と品質管理を考える
- 品質管理の7つ道具とその活用
- ばらつき管理体験ゲームと結果発表

お客さまに満足いただける良い品質とは何か、それを実現するために何が必要なのか、という視点を座学と実習を通じて深めていただきました。品質の管理、改善における具体的な取り組みを、学校教育でも活用していただけると幸いです。

株式会社北國銀行

受け入れ実績 3年目 実施日 8/8(木) 参加教員数 7名 (石川県教育委員会)

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 本社フロア、本店営業部見学
- 3 金融教育の取組事例紹介
- 4 高校生向け金融教育の実践（動画視聴）
- 5 意見交換

クローズアップ

金融教育動画の解説

- 金融庁が公開している金融教育動画の解説
- 動画内のシミュレーターの体験
- 振り返り

成年年齢の引き下げもあり、高校生を中心に子どもたちに対する金融教育の重要性が高まっている中、より多くの教員に金融教育に対する苦手意識を払拭してもらい、金融教育の授業を実施できるようになっていただくことを目的としています。

株式会社マキタ

受け入れ実績 1年目 実施日 8/20(火)～8/21(水) 参加教員数 5名 (石川県教育委員会)

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 研修センター実演講習
 - 充電式草刈機・充電式チェーンソー・充電式ハンマなど
 - 2 会社概要
 - 3 総務部業務紹介
 - 秘書
 - 4 人材育成
- 2 日目
 - 1 工場見学
 - 2 製品ショールーム見学
 - 3 総務部業務紹介
 - 法務
 - 庶務
 - IR決算発表・投資家対応
 - 広報全般
 - 4 振り返り

クローズアップ

人々の暮らしを向上させる電動工具と園芸工具の実体験

- 建物、道路、公園など、街づくり全体に関わる建築工具の使用体験
- 木の剪定や草刈りなど、生活の中で必要な園芸工具の使用体験

当社は、世界中の人々の暮らしと住まいづくりに貢献することをミッションとしています。開発・製造・販売するプロ用工具を実際に使用していただくことで、モノづくりへの思いやどれほど生活を豊かにしてくれるものかを実感いただくことをプログラムの主眼としています。

丸紅株式会社

受け入れ実績 26年目 実施日 8/19(月)～8/20(火)

参加教員数 26名（東京都品川区教育委員会、東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 会社概要
- 2 人財育成、働き方への取り組み
- 3 営業本部事業紹介（銅事業、鉄鉱石事業など）
- 4 営業本部事業紹介（陸上養殖サーモン事業など）
- 5 丸紅コンシューマーブランド見学

2 日目

- 1 サステナビリティへの取り組み
- 2 営業本部事業紹介（パルプ事業、段ボール事業など）
- 3 デザイン思考、ロジカル思考
- 4 オフィス見学
- 5 情報のインプット・アウトプット
- 6 振り返り

クローズアップ

より良い教育現場の実現につながる考え方・手法

- 人財育成や社員の働き方に関する取り組み
- アイデアを生み出しやすい環境づくり
- 情報のインプット・アウトプットに必要なこと

人財育成や社員の働き方に関する取り組みや、アイデアを生み出しやすい環境をつくる上で必要な考え方や手法、情報との上手な向き合い方などについて参考にしていただくことで、今後のより良い教育現場実現に役立てていただければと思います。

みずほ証券株式会社

受け入れ実績 11年目 実施日 ①7/31(水)～8/2(金)、②8/9(金)

参加教員数 59名（①神奈川県教育委員会、②東京都教育委員会）

主なプログラム

1 日目

- 1 人生100年時代とは？ 何が必要？
- 2 これからの時代と教育～学校で資産形成を学ぶ？～
- 3 金融経済教育のプログラム体験①（これからのお金との付き合い方）
- 4 知っておきたい資産形成の基礎
- 5 金融・証券会社の役割

2 日目

- 1 東京証券取引所見学
- 2 当社の活動・取り組み（人材育成、情報管理など）

3 日目

- 1 金融経済教育のプログラム体験②（体験型学習）
- 2 社会における金融
- 3 お客さまとの関わり～CS・CXとは～
- 4 お客さま満足度向上に向けた当社の取り組み
- 5 社員との意見交換

※開催場所により若干プログラムが異なります。

クローズアップ

人生100年時代を考える～キャリア形成と金融経済教育の必要性～

- 人生100年時代、キャリアとお金を考える
- 金融経済教育のプログラム体験
- 社員との意見交換（キャリア形成、働き方など）

変化の激しい不確実な人生100年時代において、ライフデザインや、金融経済に関する知識や判断力の必要性を感じていただき、教育現場での金融経済教育の重要性や普及に向けて相互理解を深めることを目的としています。

三井化学株式会社

受け入れ実績 17年目 実施日 8/19(月) 参加教員数 9名（東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

- 1 三井化学技術センター
 - 見学
 - 体感研修
- 2 人材育成（人事部）
- 3 人材育成、教育についての意見交換

クローズアップ

三井化学技術研修センターにおける安全教育、技術訓練

- 安全教育の教育体系と効果的な指導方法
- 安全研修体験（事故事例見学、シミュレーター、墜落・挟まれ体験、VR体験など）
- 研修の振り返り、施設見学

当社は、化学薬品・危険物を扱う工場を有しており、日頃から安全を会社の第一優先として掲げています。安全なモノづくりを担うには人材育成が基本であり、過去の事故事例からの学びと、体験学習を活かした教育を行っています。これらを体験いただき、日頃感じている課題の参考にしていただければと思います。

三井物産株式会社

受け入れ実績 18年目 実施日 7/24(水)～7/25(木) 参加教員数 18名（東京都江戸川区教育委員会、東京都三鷹市教育委員会、東京都港区教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 会社概要
 - 2 三井物産の人材育成
 - 3 障がい者雇用の取り組み
 - 4 三井物産の新しい働き方（働き方改革）
 - 5 本店オフィスの紹介・見学
 - 6 多様性について
- 2 日目
 - 1 三井物産のESGの取り組み
 - 2 三井物産「サス学（サステナブル+学び）」アカデミー紹介・体験
 - 3 社員の経験談・意見交換
 - 4 未来学からみる人材育成
 - 5 振り返り

クローズアップ

人材育成・活用、ESGの取り組みを通じた社会とのつながり

- 人材育成・多様性と働き方改革
- ESGの取り組みと「サス学」アカデミー
- 事業の取り組み紹介と社員との意見交換

企業が存続していくには絶え間ない進化と変革が求められます。当社の経営理念と事業活動を通じた社会とのつながり、その根幹をなす人材育成、新規事業分野への挑戦などが、学校教育や運営での課題解決の一助になればと思います。

三井不動産株式会社

受け入れ実績 12年目 実施日 8/20(火) 参加教員数 14名（東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 「日本橋の街づくり」説明・見学
- 3 宇宙ビジネス共創プラットフォーム「クロスユース」視察
- 4 「東京ミッドタウン八重洲」説明・視察

クローズアップ

東京ミッドタウン八重洲のビジネス交流拠点見学

- 東京ミッドタウン八重洲内のビジネス交流拠点「イノベーションフィールド八重洲」の説明
- 「イノベーションフィールド八重洲」の内覧、当日実施のイベント見学
- 担当者との意見交換

地域経済の創発をテーマに掲げ、ビジネスに取り組む様々な人々が交流できる「イノベーションフィールド八重洲」の設置意図や設計意図について学んでいただき、実際にそこに集まる人々の熱気や担当者の想いを体感いただくことで、当社の目指す、「産業デベロッパー」という考え方について知っていただきました。

三菱自動車工業株式会社

受け入れ実績 16年目 実施日 7/30(火)～7/31(水) 参加教員数 6名（東京都港区教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 会社概要・オフィス見学
 - 2 ブランド浸透戦略
 - 3 商品企画
 - 4 クルマの開発と生産
 - 5 コンプライアンス
 - 6 子ども施策について社員との意見交換
 - 7 サステナビリティ推進活動

2日目

- 1 お客さまの声講座
- 2 電話対応の基礎
- 3 ダイバーシティの取り組み
- 4 オフィス見学
- 5 社会貢献活動
- 6 10年経験社員との意見交換
- 7 子ども向け学習ツール
- 8 振り返り

クローズアップ

商品企画

- 自動車会社の仕事
- 商品企画の仕事
- 商品企画を体験

将来を見越した商品企画の仕事について理解を深めていただき、次世代を担う子どもたちが将来について考え、視野を広げられるよう、中高生を対象に実施しているキャリア教育学習を体験いただきました。

三菱マテリアル株式会社

受け入れ実績 25年目 実施日 8/20(火)～8/21(水) 参加教員数 5名（東京都葛飾区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 筑波製作所紹介・見学

2日目

- 1 人的資本・人材育成
- 2 人権・リスクマネジメント
- 3 安全、環境、品質
- 4 DX
- 5 インナーブランディング
- 6 気候変動、生物多様性
- 7 グループディスカッション

クローズアップ

筑波製作所の紹介・見学

- 当社筑波製作所において工場見学を実施し、製造現場における以下の取り組みを紹介
 - ・安全
 - ・多様性
 - ・職場風土改善

2日間の研修を通じて、当社本社、工場における取り組みを紹介しました。当社グループへの理解や教員同士の情報交換を通じて得られた知見が、今後の学校教育、教員の職場環境の改善などの一助となればと思います。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

受け入れ実績 3年目 実施日 7/31(水) 参加教員数 10名（東京都教育委員会、東京都武蔵野市教育委員会）

主なプログラム

- 1 会社概要
- 2 資産運用の必要性和マーケットの基礎
 - グループディスカッション①
- 3 金融ゲーム
- 4 ファンドマネジャーによる講演
- 5 NISA制度とつみたて投資
 - グループディスカッション②
- 6 振り返り

クローズアップ

資産運用の必要性和投資信託の基礎

- 資産運用の必要性
- 資産運用のポイント
- 投資信託の活用

日本が資産運用立国を目指し新NISAがスタートし、教育現場でも資産運用を教えることが必要となっています。教育現場で活躍されている教員に、将来に向けた資産形成を通じて、将来の選択肢を広げることなどを目的とした資産運用の必要性を学んでいただきます。さらに、資産運用に活用可能な投資信託の基礎を理解いただきました。

三菱UFJニコス株式会社

受け入れ実績 21年目 実施日 8/20(火)～8/21(水) 参加教員数 6名（東京都荒川区教育委員会、東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 業界・会社概要
- 2 クレジットカードの基礎
- 3 若年層の金融トラブルの事例・留意点
- 4 経営ビジョン
- 5 行動規範・コンプライアンスの取り組み
- 6 DX・AI・RPA活用事例、デザイン思考
- 7 不正使用対策
- 8 不正対策の取り組み、オーソリセンター見学

2日目

- 1 コールセンター見学
- 2 CS・お客さま満足向上の取り組み
- 3 人事制度・評価・ダイバーシティ推進
- 4 サイバーセキュリティの取り組み
- 5 業界史
- 6 「カードギャラリー」とフロア見学
- 7 社員との意見交換
- 8 振り返り

クローズアップ

業界史・「カードギャラリー」見学

- 「後払い発祥」や「間接割賦販売制度（クレジットカード取引の原型）」などの業界史
- 創業（間接割賦販売制度の始まり）からの歴史
- 半世紀以上前の現物資料を展示

創業当時の資料などを手に取り、信用販売の歴史に触れ、ギャラリー展示の資料を見ていただくことで、クレジットカードの“社会的役割・存在意義”や“時代の息吹”を感じていただき、子どもたちへの金銭教育などに活かしていただければと思います。

メタウォーター株式会社

受け入れ実績 6年目 実施日 8/22(木)～8/23(金) 参加教員数 23名（東京都町田市教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 サステナビリティの取り組み
- 3 私たちの暮らしと水循環
- 4 横浜市水道局 川井浄水場「セラロッカ」見学
- 5 模擬出前授業
 - 水源涵養林実験、セラ膜ろ過実験・きき水
- 6 上下水道クイズ
- 7 啓発ツール紹介（メタウォーターランド、SDGsかるた、水循環すごろく）

2日目

- 1 町田市の下水道について
- 2 成瀬クリーンセンター見学
- 3 オリジナル授業づくり・発表
- 4 振り返り

クローズアップ

オリジナル授業づくり

- グループに分かれてのディスカッション
- 水道、下水道関係者とのコミュニケーション
- 成果発表

大切な水循環、人々はその循環からの水を使って生活しています。「当たり前にある水」「その水の大切さ」「水循環と上下水道」について議論することで、抱える課題を共有し、解決策を考えます。それを基につくったオリジナル授業で、子どもたちに、これからも「水が当たり前にある」すてきな社会を続けていく意識をもっていただければと思います。

森永乳業株式会社

受け入れ実績 5年目 実施日 8/19(月)～8/20(火)

参加教員数 15名（東京都葛飾区教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要、コーポレートコミュニケーションの取り組み
- 2 マーケティング業務について（商品開発部門）
- 3 当社の研究について（研究部門）
 - 小中学生の栄養課題
- 4 海外事業について（海外部門）
- 5 人的資本経営について（人財部門）
- 6 オフィス見学
- 7 社員との意見交換
- 8 振り返り

2日目

- 1 利根工場紹介と見学
- 2 工場の業務（生産部門）
- 3 酪農の業務（酪農部門）
- 4 環境への取り組み（サステナビリティ部門）
- 5 振り返り

クローズアップ

食品製造業全般に関する理解と浸透

- 各部署の業務紹介
- 利根工場紹介と見学

当社の主要業務と求められる能力や人物像を理解いただくことで、業界は異なっても根底にある人財育成における課題などを見だし、学校運営の参考にさせていただければと思います。

雪印メグミルク株式会社

受け入れ実績 7年目 実施日 8/5(月)～8/7(水)

参加教員数 15名（神奈川県教育委員会）

主なプログラム

1日目

- 1 会社概要
- 2 企業理念、過去の事件との対峙姿勢、サステナビリティ
- 3 酪農（牛）への取り組み
- 4 商品開発
- 5 品質への取り組み
- 6 振り返り①

2日目

- 1 「雪印こどもの国牧場」視察、講和
- 2 阿見工場見学（オンライン）
- 3 グループディスカッション
- 4 振り返り②

3日目

- 1 食育授業紹介
- 2 「創業者たち」（DVD視聴）
- 3 「酪農と乳の歴史館」見学（オンライン）
- 4 お客様センター紹介
- 5 人材育成
- 6 振り返り③

クローズアップ

「雪印こどもの国牧場」視察

- 牧場視察
- 搾乳体験
- 「雪印こどもの国牧場」施設概要

実際に乳牛に触れ、搾乳を体験することで、酪農業の価値を改めて感じていただくことを意図しました。また「食」の大切さを実感する好機とし、感動を子どもたちにも伝えていただきたいという思いで企画しました。

株式会社りそなホールディングス

受け入れ実績 19年目 実施日 8/15(木) 参加教員数 20名（東京都小平市教育委員会、東京都練馬区教育委員会）

主なプログラム

- 1 りそなグループの概要とブランド戦略・マイパーパス
- 2 銀行業務の基礎知識
- 3 経済と金融の仕組み
- 4 りそなグループの金融経済教育
- 5 オリジナル授業の作成・発表
- 6 本社見学

クローズアップ

りそなグループの金融経済教育

- 当グループの取り組み紹介
- 「キッズ・ティーンズマネーアカデミー」体験
- オリジナル授業の作成・発表

当グループの金融経済教育や、教員にも利用いただけるコンテンツなどを紹介し、実際にクイズやゲームを通して楽しく学ぶ体験をしていただきました。その上で「自分がお金について教えるとしたら、どのように授業するか」を考え、意見交換をしていただきました。

YKK AP株式会社

受け入れ実績 1年目 実施日 8/6(火)～8/7(水) 参加教員数 5名（石川県教育委員会）

主なプログラム

- 1 日目
 - 1 会社概要
 - 2 「丸屋根展示館」見学
 - 3 鋳造・押出工程見学
 - 4 アルマイト工程見学
 - 5 I-TOWN見学
 - 6 パッシブタウン見学
- 2 日目
 - 1 価値検証センター見学
 - 2 黒部荻生製造所ライン視察
 - 3 パートナースサポートスタジオ見学

クローズアップ

YKKグループの概要および技術開発施設の視察

- 当グループの概要
- 当グループ社員の住環境整備
- 製造工程および黒部荻生製造所の視察

当グループの「善の巡環」は、利益を他者と分け合うことで共に成長し、長期的な信頼関係を築くという精神です。コアバリューとして「挑戦し続ける」「品質にこだわる」「信用を大切にする」を掲げ、社員が常に意識し行動します。黒部製造所や滑川製造所など、各施設で多様な製品を製造し、技術の総本山として社員の環境整備などの取り組みを紹介しました。

一般財団法人経済広報センター

受け入れ実績 3年目 実施日 8/6(火) 参加教員数 9名（東京都品川区教育委員会）

主なプログラム

- 1 センターの概要、歴史、事業紹介
- 2 日本経済団体連合会（経団連）の概要、取り組み
- 3 グループディスカッション①
 - 経団連の取り組み
- 4 企業が行う教育支援
- 5 グループディスカッション②
 - 教育支援の在り方
- 6 経団連会館内・施設見学
- 7 振り返り・意見交換

クローズアップ

グループワーク「未来の教育についてバックキャストで考える」

- 当センターの事業概要と経団連の事業概要に関する講義
- 教育現場が抱える課題や必要な変革についてグループワーク
- グループワーク結果の発表と経団連広報本部による総評

経団連が検討している2040年の経済ビジョンを理解いただき、「2040年の教育」についてバックキャストで検討するグループワークを実施しました。未来の教員の働き方、子どもたちの置かれる状況などを考える中で、今、できることを知るきっかけになればと思います。

研修風景

ニュース番組の制作体験
(JCOM)



充電式
チェーンソー体験
(マキタ)

食育出張授業デモ
(カルビー)



「Port Plus」
大林組横浜研究所見学
(大林組)

本社ショールーム
見学
(三菱自動車工業)



搾乳体験
(雪印メグミルク)



金庫の開閉体験
(伊予銀行)



「P&I ラボ・東京」 見学
(大日本印刷)



ブロック玩具を用いた
「お金と投資」研修
(アセットマネジメント One)



防災ジャパンドプロジェクト
を学ぶ
(SOMPO ホールディングス)

整備工場見学
(日本航空)



製粉工場見学
(日清製粉グループ本社)



工場見学
(キッコーマン)



電気や光の
実験・工作
(電力中央研究所)

紅染め体験
(伊勢半)



ガス導管修復作業体験
(静岡ガス)



参加教員の声

※()内は研修先の業種

- 食育授業では「食べ方」だけでなく、パーム油や製造工程でのリサイクル率など、環境に配慮されているという点も取り上げ、子どもたちが食品ロスや環境に配慮した生活について自分事として考えるきっかけにしたいと思った。**(食品)**
- 学校現場では学ぶことができない工場内の現状、安全管理、労務管理、人材育成、水資源保全活動、研究開発などについて学ぶよい機会であった。**(繊維)**
- 世界各国とつながって日本の産業を支えている人がいるということ、私たちの生活で使っている一つひとつの物の先には、それに携わっている人がいるということ子どもたちに伝えていきたい。**(商社)**
- 民間企業で行っている事業や最新技術を学ぶことで、高度な専門性と安全性について学ぶことができた。また、都市ガスの普及率やガス管修繕についての知識も得られ、地域社会への貢献や実践的なキャリア教育の重要性を再認識した。**(ガス)**
- 工場内の熱を肌で感じながら、目の前で鉄の形が変わっていく様子を見学でき、映像や紙面上では感じられない体験ができた。**(鉄鋼)**
- 働き方改革や金融教育を学べたことがとてもよかった。高校の家庭科で金融教育が必修になる中、中学校でも金融教育の必要性も感じた。金融リテラシーを高められる授業を行っていきたい。**(金融)**
- 火力発電所の様子を実際に見学し、持続可能な社会に向けた脱炭素などの具体的な取り組みをグループワーク形式を通じて学ぶことができた。**(電力)**
- 都市型農業における農家の様々な工夫について知ることができたので、社会科の学習を通して子どもたちに伝えていきたい。**(農業)**
- 学校現場では知り得ない企業の ESG 経営や DX 戦略の知見を広められたり、建設現場で働く方々の努力や仕事のやりがい、若手の育成を聞いたりすることで、自身の学年経営や児童指導に活かせると思った。**(建設)**
- コールセンターのロールプレイングでは、「笑声」という概念を学び、丁寧で誠実な対応の大切さを学んだ。地域や保護者、子どもたちに耳を傾け、今後の学校教育に活かしていきたい。**(自動車)**
- 証券会社について学び、その在り方について考えたことは、今後の自分のライフプラン、資本主義社会、金融経済教育について考えるきっかけになった。**(証券)**

- 物流の歴史や物流センターについて学んだことで物流に対しての考え方が大きく変わった。ロボット、AI を様々な場面で活用することによって効率化を図っていることを学べた。**(運送)**
- プログラミング教育に関する教材や、電気・モーターに関する実験、AI の学習過程など実際に体験しながら学ぶことができ、とても勉強になった。**(情報)**
- 普段感じることができないインフラの安全管理への意識の高さや、人財育成について学ぶことができた。**(インフラ)**
- 企業理念やSDGs の取り組みなどを知り、食を通じて社会貢献を目指す企業があることを子どもたちに伝えていきたいと思った。**(食品)**
- 紅と日本の化粧文化に関する理解を深めたことで、世の中にある「赤色」への見方が変わった。紅という伝統文化の素晴らしさを子どもたちに伝えていきたい。グループワークや個人ワーク、出前授業など充実した研修を受けることができた。**(化粧品)**
- 保険業界が直面する課題として、社会を取り巻く状況とリスクには多様化や複雑化が求められ、それに対応するために新しい保険が求められる時代になっていることを学んだ。その理念を教育現場において子どもの実態把握や保護者のニーズに合わせた指導・支援を行っていくことが大切であると改めて考えた。**(金融)**
- インフラの整備、地震対策、宇宙開発など様々な分野での技術が進歩していることを知り、理科の教員として貴重な体験ができた。科学に対する興味の引き出し方も学ぶことができ、授業やキャリア教育に活かしていきたい。**(建設)**
- 安全を徹底するための企業努力を知ることができた。また、人材を育成するために「体験させ気付かせる」「あえて危険を想定して安全について知る」という考えは教育現場でも活かせると感じた。**(化学)**
- 企業が求める人財や組織についての話や専門的なネットリテラシー教育の進め方などを知ることができた。普段の業務ではできない体験や聞けない話を聞くことで教養が高まった。**(通信)**
- 障がい者雇用の取り組みを知ったことにより、特別支援学級の子どもの進路などについて具体的なイメージをもつことができた。進路指導やキャリア教育を行う際に役立てたい。**(電機)**
- 今後のEV や PHEV などの環境に配慮した取り組み目標については、自動車産業のこれからについて、イメージをもって理解することができた。オンライン工場見学や小学生の相談窓口については授業づくりに組み込んでいきたい。**(自動車)**

2024年度 協力企業一覧・参加教育委員会一覧

●企業

朝日生命保険相互会社
味の素株式会社
アセットマネジメントOne株式会社
株式会社伊勢半
株式会社伊予銀行
株式会社INPEX
SMBCコンシューマーファイナンス株式会社
SMBC日興証券株式会社
SBI損害保険株式会社
ENEOS株式会社
一般社団法人大阪銀行協会
株式会社大林組
オムロン株式会社
オリックス株式会社
花王株式会社
鹿島建設株式会社
カナデビア株式会社 (10月1日付で日立造船株式会社より社名変更)
カルビー株式会社
川崎重工業株式会社
関西電力株式会社
キッコーマン株式会社
キヤノン株式会社
株式会社きんでん
京葉ガス株式会社
株式会社神戸製鋼所
コマツ
五洋建設株式会社
JFEスチール株式会社
JCOM株式会社
株式会社JERA
静岡ガス株式会社
清水建設株式会社
一般社団法人信託協会
住友重機械工業株式会社
一般社団法人生命保険協会
株式会社セブン銀行
株式会社セレスポ
一般社団法人全国農業協同組合中央会
双日株式会社
SOMPOホールディングス株式会社

第一生命保険株式会社
大成建設株式会社
大日本印刷株式会社
太平洋セメント株式会社
株式会社大和証券グループ本社
大和ハウス工業株式会社
株式会社竹中工務店
株式会社千葉銀行
一般社団法人電子情報技術産業協会
一般財団法人電力中央研究所
東亜建設工業株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
東京ガス株式会社
株式会社東京証券取引所
東邦ガス株式会社
東洋製罐グループホールディングス株式会社
東レ株式会社
戸田建設株式会社
中日本高速道路株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
株式会社日清製粉グループ本社
ニッセイアセットマネジメント株式会社
NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社
日本航空株式会社
日本製鉄株式会社
一般社団法人日本損害保険協会
野村ホールディングス株式会社
富士電機株式会社
株式会社北國銀行
株式会社マキタ
丸紅株式会社
みずほ証券株式会社
三井化学株式会社
三井物産株式会社
三井不動産株式会社
三菱自動車工業株式会社
三菱マテリアル株式会社
三菱UFJアセットマネジメント株式会社
三菱UFJニコス株式会社
メタウォーター株式会社
森永乳業株式会社

雪印メグミルク株式会社

株式会社りそなホールディングス

YKK AP株式会社

一般財団法人経済広報センター

●教育委員会

北海道教育委員会

千葉県木更津市教育委員会

千葉県君津市教育委員会

千葉県松戸市教育委員会

東京都教育委員会

東京都足立区教育委員会

東京都荒川区教育委員会

東京都江戸川区教育委員会

東京都大田区教育委員会

東京都葛飾区教育委員会

東京都小平市教育委員会

東京都品川区教育委員会

東京都新宿区教育委員会

東京都杉並区教育委員会

東京都中野区教育委員会

東京都練馬区教育委員会

東京都東村山市教育委員会

東京都日野市教育委員会

東京都文京区教育委員会

東京都町田市教育委員会

東京都三鷹市教育委員会

東京都港区教育委員会

東京都武蔵野市教育委員会

公益財団法人東京都私学財団

神奈川県教育委員会

横浜市教育委員会

石川県教育委員会

静岡県教育委員会

静岡県御殿場市教育委員会

愛知県東浦町教育委員会

大阪府高槻市教育委員会

大阪府能勢町教育委員会

神戸市教育委員会

愛媛県教育委員会

福岡県教育委員会

北九州市教育委員会

大分県教育委員会

教員の民間企業研修レポート2024

発行 ――― 2025年1月

一般財団法人 経済広報センター

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

Tel. 03-6741-0021 Fax. 03-6741-0022 URL. <https://www.kkc.or.jp/>

担当 ――― 国内広報部 須藤 智也／湯村 南々帆／大蔵 慶子

編集協力 ― 株式会社 暁和



明日の日本を支える子どもたちのために